

「原爆先生の特別授業」を聞いて

江東区立第二砂町小学校

年 組 [ ]

池田先生

貴重なお話をありがとうございました。戦時中のことについては社会科ですでに学習済でしたが、私たち教員の話よりも何倍もわかりやすく子どもたちの心に響いたようです。私自身も核の分裂のことたいへん勉強になりました。

子どもたちが感想や思いも言葉で表したものを送らせていただきます。読んでいただけたら光栄です。

また機会がありましたらどうぞよろしくお願い致します。

(一つだけこちらで感じたことを言わせていただけると、時間めのお話中、地図のみではなく写真が映ると小学生にとってはよりわかりやすかったのかなと思います。)

第二砂町小学校

高須 明子

武内 操

宮川 範子

# 「原爆先生の特別授業」を聞いて

江東区立第二砂町小学校

6年 1組 1

池田貞徳さんへ、今日はありがとうございました。  
ぼくは、原爆について知らないことがたくさんあった  
のでいろいろな事を学びました。たとえば広島にお  
ちた爆たんが3000°のあつさだった事がウランという物  
に50キロ中800キロが1兆の1兆倍で1億分の1秒とかは  
あつさしかなかったです。放射線系泉24万人で12人が死  
しょうげさは音速350mで熱球本体の中心温度約100万  
C本体外周温度が約7千Cだったことは友達に伝えた  
です。核分裂、中性子と中性子ウラン230が核分裂と  
関係があった事もはじめて知りました。ヒロシマは約1億  
1億°のあつさは原爆と水素が約1億°にな  
り水素爆たんというおそろしい物があった事は  
半分くらいしか知らなかったのびっくりしました。原爆に  
ついてはアメリカ軍もたまたま広島に原爆だけじゃなくア  
メリカ人が広島にはいなかったからおとしたとアメリカも原  
爆のおし方にはあたあをっかっているように感じました。  
ぼくの知らない事をいっはいおしえてくれてありがとう  
うございました。

「原爆先生の特別授業」を聞いて

江東区立第二砂町小学校

6年 / 組 |

私は池田先生に原爆について  
すごく勉強になりました。そしてたったの  
800秒でこんなにたくさんの方の命をうば  
てしまうというのが、しょうげき的で、つら  
いです。私が一番おどろいたのは原爆  
で一番人の命をうばうのは放射線だ  
ということです。私は熱線が夕勢の  
人の命をうばうと思いました。

私が改めて感じたのは人間はこんな  
おどろしいことをしたのにまだ人の命を  
うばうものをつくるのだろうか。もう一つは  
戦争をたいけんした人は、いろいろな資料  
館などで見ても「れよりひどかった」と言う。  
私のひいおばあちゃんがそうでした。

最後になりましたが原爆は、おいそれとそれを作  
った人の方が、おいと感、生重になるのが  
かわけそうでした。

今日は本当にありがとうございました。

2025

「原爆先生の特別授業」を聞いて

江東区立第二砂町小学校

6年1組

池田さん原爆の特別授業ありがとうございました。  
ぼくは原爆を今日くわしく  
教えてもらい、くわしく強いものだと感じました。  
100万度や7000°の熱が、もろもろを打ちやぶる物とい  
うことや熱線放射線衝撃波など  
原爆のことを簡単においえてもらいました。  
特にすばいとおもったのは水素爆弾に必要  
な1億度の熱を原爆でつくるなんてすば  
いと思いました。

他にもすばいと思うところはありました。  
かく分れのスピードの速さは1億分1秒のは  
やさでそれを人口自覚におそめていることが  
すばいと思いました。

ぼくは原爆のことを矢口もつと矢口たいと思  
いました。

今日は本当にありがとうございました。

「原爆先生の特別授業」を聞いて

江東区立第二砂町小学校

6年 1組

ぼくが今日学んだことは、火暴弾が50kgもあるのに、たった800g爆発しただけで、広島県の人口の35万人中約12万人をおぼろに殺してしまうとてもおそろしい兵器だと分かったことです。それにそんな爆弾をつくらせたら人間もこわいと思いました。

ぼくは、原爆さえなければ多くの人がかたくなることもなかっただのにと、思いました。もし自分がその現場にいたら死んでしまうと思ったりとてもこわいです。

だから、そのようなこわいものは作らず平和な世界がいいと思いました。

今日は色々教えてください本当にありがとうございました。

# 「原爆先生の特別授業」を聞いて

江東区立第二砂町小学校

6年1組

ぼくは、爆弾のことなど世の人知りませんでした。おどろいたのは、玉体の中心温度  
1000℃だかです。この温度は、太陽より何倍もあつりことを知りました。

570m 地上爆発のいりきは2000m 世人はたをわくほど

火具引弾は、たぐいの人をあとかたもなくけしてしまつので、つわい道急です。

ぼくは、こんなことを知りました。800gのボールに核は1粒の  
1兆倍あることにおどろきました。あと広島で爆弾を落とすと、丸12万の  
人いしましその中の2万人があとかたもなくいしました。広島のは35万人

ぼくは、このばくた人は、なくてもいいと思ひました。

ぼくは、あんなことをきくに、吾々がことをしなすな」と思ひました。

# 「原爆先生の特別授業」を聞いて

江東区立第二砂町小学校

6年 1組

私は、今日この授業を聞いていろいろなことを学びました。

私が学んだことは「原爆のおそろしさ」です。一しゅんにして人がとけてしまうくらいすごい威力があるものだ」と聞いたときには、そのくらいはとてもおそろしいものだ」と思いました。

原爆をおとした後、人が人じゃないみたいになっていて軍の人に助けを求めていることを聞いてとておそろしいな」と思いました。皮がはがれ肉がでていたと聞いたとき、ふし気持ち悪くなりました。でも本当にあったことと聞いて、原爆はとてもおそろしいものだ」と思いました。

私はこの話を聞き家族や外から出会う人たちにこのおそろしい原爆の出来事を伝えたいと思いました。

私が原爆について感じたことは「おそろしい」ということです。一度つかうだけで一しゅんにして色々なものを壊すということがとておそろしいです。実際に体験していないから分からないけどとておそろしいな」と思いました。

私はこの授業を聞いていろいろなことを学びました。これからいろいろな人や家族に伝えたいと思いました。もう一度と原爆のない平和な世界にしたいと思いました。本当にありがとうございました。

# 「原爆先生の特別授業」を聞いて

江東区立第二砂町小学校

六年一組

ほくははじめて爆弾のことを勉強はた。爆弾はとても危険なものでした。広島は原爆は空中ではくはつしたことはわかりました。爆弾の温度は太陽よりちょっと温度高いことはわかりました。広島で800gの燃料はそれはそんな大きい被害は。災害は地底にまでかわることはわかりました。長崎は、被害は多く、災害は広島より小さいは。素の線は爆弾の中で100万℃があることはしてました。広島は原爆死した人は3人の中で1人は死亡。ほくは伝えたいことがあります。放射線はα線β線γ線と中性子線があります。このことは原爆先生(池田貞徳)がおしえてもらひました。中性子は核の中からははらたはくはつする。今の水素弾でも人間で1億℃がつくられるんです。爆弾をつぶしてつく初はしては。爆弾は多くの生命をとられたんです。

爆弾のこといろいろおしえて感謝はたします。



# 「原爆先生の特別授業」を聞いて

江東区立第二砂町小学校

6年 | 組 |

ぼくは池田眞徳さんの特別授業で初めて原子爆弾のいりよくや設計をし、改めて原爆のおそろしさがかかりました。広島に投下されたウラン原子爆弾、核分裂のおそろしさや外周や中心の温度を知ったのも原爆先生のおかげです。広島だけでなく、長崎にも原爆が投下され広島も長崎も大勢の人が死したと聞いて、きょうとおとすまで想像するのもしやでした。やはり平和でないといけなうと感じました。原爆を投下されて、日本人々がかくしめられていて、とてもくしいとおもいます。もう二度と原子爆弾が投下されて人々がかくしめられるようなことがおこらないでほしいとおもいます。原爆先生、この日はありがとうございました。色々なことが知れてよかったです。原爆にめんどうお話をきけてよかったです。本当にありがとうございました。またきかしかあつたう、色々きかせて下さい。この学習をおえて原子爆弾なんかなかたうてんなことにはならなかつたと思います。ぼくも原爆先生のお話をきいて、原子爆弾に興味があつてきました。

「原爆先生の特別授業」を聞いて

江東区立第二砂町小学校

6年1組

ぼくは今回の授業で原爆の事がとても恐  
くおそろしい兵器だと言う事がとてもよく分か  
りました。とくに、おどろいた事が2つあります  
まず1つめは、熱線の事です。爆心の所は、  
3000℃、地球体の外周の温度が7000℃で地球体  
の中心が100万℃など太陽の表面の温度  
を軽くこえてびっくりしました。

2つめは人間が作る兵器のおそろしさがとても  
よく分かりました。そして、2つめにおどろいた事が  
ありますそれは、原爆「リトルボーイ」につんであった  
ウランです。これを広島町の町に落とす時50kgの内おろか  
800gが核分裂をして町1つがなくなった  
のはとてもおどろき恐かったです。

でも今日の学習を忘れずに、家方などに教え  
たいです。

池田真徳さんどうも本当に、ありがとう  
ございました。

# 「原爆先生の特別授業」を聞いて

江東区立第二砂町小学校

6年1組

池田真徳さんへ、ぼくは原爆のつねさやいかに  
て知りました。爆発の球体の中心が太陽の温度より  
高いと聞いておどろきました。800gのウランが  
核分裂をするだけで広島が大きな被害が出たのだから、  
全てのウランが核分裂をすると日本はどんな  
被害を受けたのか東京まで届いてしま、たのではないかと  
思います。太陽の水素ゆがらを利用するたら  
爆たんではなくもっと役に立つ物をつくら  
ししか、たです。例えばそれを利用した車の  
エンジンなを、つくらししかたです。  
この授業で広島原爆について深く知る  
ことができました。家に帰たら家族に伝え  
たいと思います。ありがとうございました。

# 「原爆先生の特別授業」を聞いて

江東区立第二砂町小学校

6年1組

この授業のために遠い所から来てくれてありがとうございます。  
池田さんの授業で学んだことはたくさんあります。私は実際には  
体験したことはないけど、池田さんのお父さんが体験したことを  
聞いて、すごく心が痛みました。「原子爆弾」というおそろしい物  
の爆弾によって、何人もの命がうばわれたこと、兵隊さんたちが、  
とても苦労をして復興を進めようとしたこと、どれも私には、おそろし  
いという言葉しか言えません。私は戦争の事が書いてある本を何  
冊か読んだことがあります。どれも決果はたくさん人の命がう  
ばわれたことしか書いてありません。池田さんが出してくれた3冊のク  
イズでもいろんなことを学びました。ほとんどが初めて知ることなの  
知っておどろくこともたくさんありました。家族に伝えたいことは、やはり  
広島の人たちが苦しい思いをしてきたこと。帰ったら、すぐに伝えたい  
と思います。池田さんが話してくれた原爆について、感じたことは、  
本当におそろしいかったんだなあと感じました。命をうばわれた  
ことがおそろしいです。でも今日教えてくれたことは、頭にいられてお  
きたと思います。本当に素晴らしいお話しをしてくれてありが  
うございました。

# 「原爆先生の特別授業」を聞いて

江東区立第二砂町小学校

6年 1組

ぼくは、今日、池田貞徳さんに学んだことなどをこの紙に書きます。まずは大爆弾一つ800gで広島をはかしたことにびっくりしました。まさかあのゴルフボールくらいの大玉が原爆でまさかあそこまでやるとは、おもいませんでした。原爆は中心が100万度、その周りだけ1万度、太陽よりあついとはおもいませんでした。それが人にあたると必ずやけどを負うと思いました。池田さんに伝えたことは、どうやって原爆を作ったか知りたいです。原爆について感じたことは、ぼくがドム一つで多量のがやけどを負ってトラックにのせよとしてもやけどで皮がはがれてしまっていたのよじの中にのこりました。もう一つあのゴルフボールみたいなものが、もし何十個か、何百個かあつたら、日本は、はかたはかたと思つたので、ぼくだんはあまり落とさなれどほしいです。また、そういうものを作らなれどほしいです。このあとも玉蹴りが始まつたら、体で張るのでではなく言葉で勝ち負けをつけてほしいです。今日の原爆についてはおくぐんまっとなりました。広島のこともおくぐれどぼくだんもどれどれどわかれかむわがました。今日広島原爆ドムのことを話していただいありがとうございます。

# 「原爆先生の特別授業」を聞いて

江東区立第二砂町小学校

6年1組

私は今回の特別授業で原爆の構造やおそろしさについて学びました。原爆にウラン原爆とプルトニウム原爆があったこと、原爆の中心が100万℃、外周が7000℃、爆心直下が3000℃あったこと、原爆を落とす第一こうほが広島第二こうほが小倉第三こうほが長崎だったことすべてがおどろきでした。特に私がおどろいたのはウランだった800gで広島市すべてが原爆の被害にあったことでした。ゴルフのボールくらいで町1つが被害にあったことにおどろきました。そして、原爆で約24万人の人が被爆し、約12万人が亡くなったことにもびっくりしました。被爆率が約70%、死亡率が30%なので3人に1人が亡くなることになりました。これに対し私はもしこの時代に生きていたら家族が1人亡くなることになりあづくショックでした。私はこのことをふまえこれからは戦争のような悲しいことがおこらないようにがんばります。今回教えていただいたありがとうございます。

「原爆先生の特別授業」を聞いて

江東区立第二砂町小学校

6年 | 組 |

今日は、先生のおかげでさまざまな事を学ぶ  
ことができました。

なぜ広島に原爆をおとしたのか。

原爆はどれくらい熱なのか。

いろいろな事を知ったけど、牛舎に原爆をたったの  
8008の燃料料で、ばくはっさせたのにおどろきまし  
た。たったのそれだけだったら何回もおとしていたか  
もしれないと思うと、改めて原爆の力がこわく  
なりました。広島では24万人がひばくし、12万人  
が亡くなりました。その中2万人は一しゅんの  
内に亡くなりました。その話を聞いて、だからこ  
そ原爆を人をきずつける原爆を使っては  
いけないと思いました。

これから先生の話を忘れずに、人をきずつけれ  
ない世界になることを願っています。

本当にありがとうございました。

# 「原爆先生の特別授業」を聞いて

江東区立第二砂町小学校

6年 1組

私は、原爆先生に原爆の事を教えてもらって「原爆がおちた後は、はい色一色とかほかには「放射線」や「球体の温度」などをすることが出来た、よかったです。それに、原爆などが原因で、こんなに多くの方がなくなったり苦しんだことがおかりました。私は、原爆先生の話を聞いていてちょっと、ひさびさでこるた、たけど、原爆が広島や長崎におとされたことや、しょうげき波のこと、核分裂などの事が、おかり、うれしかったです。でも、私が一番きょうみを、たのは「人工的に、億度の熱をつくる方法」です。人工的に億度までつくれたと思、たけど、実際、に、よくあると知、って、なんか、うふん、しちゃいました。あと、放射線が、いつ、は、どこに、きた、かも、おき、うら、た、です。しょうげき波の、例、を、体育館で、説明、して、く、お、て、と、ても、分、かり、やす、か、た、けど、本、当、に、しょうげき波が、きて、が、ら、す、が、お、ち、て、い、ま、お、い、ま、く、が、ら、す、が、と、ん、で、き、た、ら、こ、お、い、な、ま、ー、と、思、い、ま、し、た、。

私は、授、業、で、原、爆、の、事、を、勉、強、し、た、けど、こ、ん、な、く、お、し、く、は、勉、強、し、な、い、の、で、原、爆、の、い、ろ、い、ろ、な、事、が、分、か、つ、て、う、れ、い、い、で、す。本、当、に、楽、し、く、勉、強、で、ま、し、た。あ、り、か、が、と、う、こ、う、に、い、ま、し、た。



# 「原爆先生の特別授業」を聞いて

江東区立第二砂町小学校

6年 1組 1

池田先生へ 僕は今回放射線のことや刻分裂などの原爆  
についての化学を学び原爆はいやだ"と改めて思いました。  
それに加え化学はすごく難しいと思いました。原爆は太陽  
の表面より熱くその衝撃波は音速よりも速く爆風でガラ  
スのはへんも飛ばしてしまふ。主な放射線の数、ウランの  
刻分裂など"分からないことでした。でも先生の話"に集中  
してメモなどを取"るうちに少しずつ分"かたような気が  
しました。それと同時に戦争はなぜ行"たのだらう。行"た意見  
はあったのかなぜ原爆は作"られたのだらう。だ"れが作"ったのだらう  
と疑問に思いました。先生から話をう"かがってそんなこと  
を思い、戦争はこわ"か、たんだ"な一と改めて思いました。  
僕のヒーロー"お"お"あ"ちゃんからも話はま"けるかなと思"いました。  
先生のようにこわ"か、たことなどを教"えて回"る方はや"け  
りすば"らしいと思"います。僕もそんなよ"うに回"る期"会があ  
たら先生のように行"ないたいです。  
最後に、本が"なくな"ってしま"ってもできる分"ずと他の小"学校  
などに教"えてあ"げ"て下"さい。そうすると先"まで戦争のこ"わさを  
知り、いろ"んなことを考"える人が"創"れると思"います。  
僕が思"ったことはそれ"だけ"です。

# 「原爆先生の特別授業」を聞いて

江東区立第二砂町小学校

6年 1組

僕は800gだけごく大きな爆発がおこるとしてとてもびっくりしました。

またもし50kgの原爆がおちたらどうなっていたのかなと

思いました。また爆発したあとの熱線は中心約100万℃

外温約7千℃ ばくしんちが約3千℃とゆうのもびっくりしました。

しょうげきはによるしょうきりゆうがせいそうけんまでのぼってそのあ

とよこに広がりはうやせんが全世界に広がっていったということも

はじめてしりました。

それに24万人いるなかで12万人が死んでしまい2万人は

あとかたもななくえてしまったときいてかわいそうだなと思いま

した。またびっくりつ70%死亡率30%というのもはじめて

しりました。

家の中にも死んでしまふし川の中に行ってもはうはつなどをし

こけきん死んでしまふから半径150mにいる人はほぼ助からな

かったんだなと思いました。

僕は今日池田さんの話をきいて今まで知らなかったことがしりました。

ありがとうございます。

# 「原爆先生の特別授業」を聞いて

江東区立第二砂町小学校

6年1組

僕は、池田真徳さんに原爆について学びました。

原爆についてはあまり知らなかったのですが、興味がありました。初めは、原爆のいかにいうものを知らなかったけど、た800gの火薬だけで広島市全体を焼け野原にするなんてとてつもないいかにいことがわかりました。原爆の熱風によって大げげとした人たちの想像しただけでぞっとしてかおろそかに思いました。

もう一つおどろいたのは、原爆の温度についてでした。

球体の中の温度が1万と外の温度が7000℃そして5700m下の付近の温度が3000℃で想像もできませんでした。

なぜ人間はそのような兵器を作ってしまったのだらうと疑問に思いました。僕は、この授業を聞いてこう感じました。

原爆は作ってはいけないものだといくら国の力を思い知らせてもせうたい作ってはいけないものと感じました。でも原爆を作ってしまったから被害にあってしまった人が大勢いるということを知りては大きな過ちだということも他の国の人に感じてもらいたいです。

池田真徳さんの授業でつらい事実とおそろしい事実を知りました。池田さんのお父さんは実祭にみているので、もっとひどいと思ったと思いますが、僕もひどいすごく思いました。同じ物さ度と作らないことをいのります。

「原爆先生の特別授業」を聞いて

江東区立第二砂町小学校

6年1組

ぼくは今日、池田眞徳さんにあえてよかったです。原爆の話や、水素はくたんのはくはつの原りなどがしれたからです。水素はくたんは、原爆をかくぶんねっさせてはくはつすることがわかりました。

原爆の性質もしれました。熱線や衝撃波や放射線があることをしりました。なかに知らなかった事が放射線の種類がしれたからです。α線やβ線やγ線や中性子線が原爆に全部入っていることがわかりました。

水素爆発で太陽がもてることがわかったんですけど、これがその原りを見つけたか教えてください。

原爆はおそいものだとということがものすごくわかりました。100万℃の熱があるともものすごくあついと思いました。

万単位の熱をきいたことがないのでおどろきました。

問題が後から正解率があがっていくのがおもしろかったです。一番最初にもった問題が一番難しかった。

です。問題までがわからなかったので答えが知れてよかったです。

今日のお話で原爆がどれほどおそいのがわかりました。これからまじかの学校で教えてください。

「原爆先生の特別授業」を聞いて

江東区立第二砂町小学校

6年（組 1）

ぼくは池田さんの授業を聞いてとてもおどろきました。1つ目におどろいたのは人間が太陽より熱いものを作ってしまったことです。しかもそれを地面に落とすのではなく影響が高範囲になり上空でわたわが爆発させるまで人間がすることとはとても思えなかつたからです。2つ目におどろいたことは1兆の1兆倍のウランを1秒の億分の1秒で分裂を終了させるスピードです。そのスピードが想像できなかつたしそのスピードを制御しその分裂を発電に使うことができる人間にもおどろきました。でもこんなに力のある原子爆弾だからこそ、人に被害をあたえるだけのために使うのではなく、その逆の人間のために使えばいいんじゃないかと思えます。池田さんの話のなかで一番ぼくがおどろいたのは、広島におとされた爆弾の中に入っていたウラン50kgのうち、分裂をおこしたのはたった30gだったということです。50kgすべて分裂していたら、広島だけでなく、日本が吹き飛んでしまうのではないのでしょうか。考えるだけでもゾッとしますね。最後に遠くからはるはる二砂小まで来てくれた池田真徳さんにお礼を言いたいと思います。今日は本当にどうもありがとうございました。

「原爆先生の特別授業」を聞いて

江東区立第二砂町小学校

6年1組

池田真徳さんへ

今回は広島の原火暴のことを教えてくださり  
ありがとうございました。ほくは原火暴のことを  
テレビや教科書などではしか見てないけれど、今回  
の話をきいて、原火暴のことをたくさん知ることが  
できました。そして、今回初めて知ったことがたく  
さんありました。その中で初めてきいた言葉や、〇〇がで  
きるしくみなどを学びました。たとえば「原火暴雲  
は熱でいったん真空状態になって、空気が  
逆流し、千里などと一緒に強い上昇気流にな  
ってせい層巻にあたりまわってできることを学びました。ほくが  
この授業で学んだことや、伝えたいことはもう二度と  
原火暴を使ってはいけないと思いました。  
この授業をとおして、ほくは化学がすごい  
と思いました。人が原火暴をつかって1億回  
もの力をつかって水素の融合をすることはすごいと思  
いました。今回は原火暴のことを教えていただき、ありがとうございました。

# 「原爆先生の特別授業」を聞いて

江東区立第二砂町小学校

6年 1組

ぼくは、た。た800kgのウランで広島を焼きつくことができる  
のかとぞもんに思いました。でも言葉を聞いてくうちになる手  
ど、と思いました。なぜならリトルボーイが地上から570kg  
もはなれた所からばくはつたのに土表面の温度は3000度  
というものすごい温度になり表面温度は7000°ばくは  
の中心部は100万°と日常では考えられない温度になったの  
です。ですからた。た800kgのウランがかく分れつをおこすだけで  
広島を焼きつくすんだと分かりました。ぼくは兵器をどうし  
て使うのだらうかと思いました。兵器を使えば大ぜいの  
人が死ぬと分かる。こののにぼくは昔のアメリカの人に  
そう伝えたいです。今日はけんぼくのことをおしえて  
くれと兵器は罪のない人を殺してしまふ最悪なもの  
だということが分かりました。けんぼくのことを  
おしえてくれとありがたうございました。

# 「原爆先生の特別授業」を聞いて

江東区立第二砂町小学校

6年 1組

ほくは池田真徳さんが原爆のおそろしさをわかりやすく言ってくれたので、原爆のことを学びました。

ほくは真徳さんから原爆の話聞いて感じたことがいっぱい。

それは真徳さんの父の話です。真徳さんの父は原爆を実際に体験して軽傷で助かっただけで良かったと思いました。けれど原爆が投下された場所の近くにいる人はいっしょに死んだり、全身焼けなどの重傷をおいて、とても悲しい気持ちになりました。あと、原爆は3000℃の熱線をはたき、衝撃波や爆音、放射線まではたき、とても危険な兵器をアメリカが使うのはおかしいと思いました。でも、それを使う日本もおかしいと思いました。

ほくは真徳さんが言った話を家に帰って家族にはなしました。そうしたら「悲しいなあ、何でこんなことか」と言っていました。

ほくは今回の授業で学んだことをいかしたくさん勉強をして、ノーベル賞を〇賞して池田さんが言ったことをはなしたいです。

そして原爆の授業を遠い所からわざわざきて、やってくれてほんとうにありがとうございました。



# 「原爆先生の特別授業」を聞いて

江東区立第二砂町小学校

6年 1組

今日原爆先生から学んだことはたくさんあります。その中の2つについて書いていますのを書きます。

まず一つ目は原子爆弾が落ちたあとの様子でひふがはがれ落ちるということにびっくりしました。最初は「フツフツみたいとかいいながら少し笑いましたけどあとからこんな爆弾が自分の近くに落ちてきたら死ぬと考え、そんな中生きのびた人はすこいと思いますなせなら3人の中で1人は死ぬときにてそり思ったからです。

次の2つ目は、人工の力で100万℃を作れるということです。これも最初でできないかなーや守た照和のときにできるの? などとぎもんな謀が少しできてしまいましたが、ただけどうまくはせつめいできませんが、原爆を爆発して水爆とゆうふうさせて作るほいてすくおとろきました。

なのでこんな爆弾は僕はいらないと思いました。そのあと日本は戦争をやめてせいかいたと僕は思います。

なので僕たちにこんなにくわしくおしえてくれたことに僕はすこくかんしゃしています本当にありがとうございました

# 「原爆先生の特別授業」を聞いて

江東区立第二砂町小学校

6年 1組

池田真徳さんへ

今日は原爆のことを聞いて、いろいろなことがわかりました。

広島や江島ではいろいろなことがあったとは思っていませんでした。

私は、広島で多くの人々が原爆で死んだことがわかりました。

広島の人々がどれだけの人が、どれだけのけがや火をかいて、

どれだけの多くの人をまきこんだのかと思います。

子どもたちがいろいろなことを聞いて、わかりました。

それと、原爆で、1秒の1兆倍の速さで、1億分の1秒のスピードの早さの速さでせんぜん

りませんでした。このことを、いろいろなことを聞いたと思います。

原爆で、感じたことは、どれだけの多くの人をまきこんだり人のかわ成はかされていくのは

すごく、かわいそうと思いました。また、小さい子どもも原爆でまきまかれたりして、

また、学校とか行けない人と、かこれからなのにすごくかわいそうと思

思いました。その中でもいそよと人はよかったと思います。

今日は、原爆のいろいろなことが聞けて、よかったです。

7月には、こたえられなかったけど、今日の原爆の

言葉を聞いていて、広島とか、長崎とか、小倉の人とか、

いろいろ、いろいろなことがあって、かわいそうだけど、

話を聞いて、いろいろなことがわかってよかったです。

今日は、原爆のこと、話をしてくれて、ありがとうございます。

# 「原爆先生の特別授業」を聞いて

江東区立第二砂町小学校

6年 1組

私は、原子爆弾について たまたまニュースでやる以外、  
全く知りませんでした。

今日の原爆先生の特別授業を聞いて、全く知らなかった私  
にも少しだけ原爆の知識を得ることができたような気がします。

たった一つの原子爆弾で、周りの風景を一気に変えてしまう。  
すごくおそろしい原子爆弾。

私は、今日教わった授業で、たくさん、疑問な事がありました。

その中で一番疑問に思った事は、どうして、何のために原子爆弾を  
作ったのかです。それに、アメリカが日本に原子爆弾を落とすという  
意味があるのか？という事です。私は、自分から、人を傷つける  
のは最低だと思います。

私は今日初めて、命の大切さについて思いました。

動物の命は物ではない。生きている物にはすべて意味があると  
思いました。

私達に、いろいろな事を教えて下さった池田さん、本当に  
ありがとうございました。私は今日の授業をきっかけに、

原子爆弾のことを知らない人に教えてあげたいと

思いました。原爆の事を全く知らなかった私に

いろいろな知識をくれた池田さん、本当にありがとうございました。

「原爆先生の特別授業」を聞いて

江東区立第二砂町小学校

6年1組

～池田 真徳 さん～

今日二砂に来てくれて本当にありがとうございました。

原爆の事をたくさん教えてくれた中

ゴルフボールの大きさで、町をこなごなにしてしまうのと、人の命をはかしてしまうのは、すごく、心に残りました。

私たちみたいに楽な暮をしていても

広島県みたいに、大変な事が起きて

家がなくなってしまう。2～30年ぐらいいは、そのままと聞いた時に広島の人たちは、たえられるのだろうかときもんに思いました。

私は今日の学習で

いろいろな事を知り、いろいろな事を学びました。

本当にありがとうございました。

「原爆先生の特別授業」を聞いて

江東区立第二砂町小学校

6年 | 組 |

池田 貞徳さんへ

私は、初めて原爆について詳しく知りました。ものすごい力の兵器、二度と作ってはならない兵器、という事しか知らなくて、初めて知った事がいっぱいでした。始めにびっくりしたのが、原子爆弾の大きさと、球体の温度です。太陽より何倍も熱い、球体の真ん中の100万 $^{\circ}$ Cの部分は、いったいどうなっているのかと思いました。外周は7000 $^{\circ}$ Cという事を聞いて、太陽のようにもえているのではないかと私は想像しました。次にびっくりしたのが、放射線にもたくさんではないけど、いろいろな種類があった事です。 $\alpha$ 線、 $\beta$ 線、 $\gamma$ 線、中性子線、 $\times$ 線があると、今回は聞きました。池田さんのお父さんがひばくし、その子供である池田さんと妹さんにもえいしょうがてたのは、今回の授業で一番びっくりしました。ほかにも、そんな人はいると思います。今回の授業のおかげで、今回の地しんてひばくした人のために、何かしてあげようと思えるようになりました。今回は二砂小におびあせ来て下さって、ありがとうございました。

# 「原爆先生の特別授業」を聞いて

江東区立第二砂町小学校

6年1組

今日原爆のお話しを聞いて、分かった事、学んだ事は、一瞬にして、広島の人たちが亡くなった事、そして、800トンという少ない量で、広島をほとんどが灰色に染めてしまった事です。

学んだ事は、地上570mの高さで爆発したという事は初めて知りました。あと、広島県に落とされた爆弾は、ウランでしたが、長崎に落とされた爆弾は、プルトニウムという弾頭という事も初めて知りました。

今日のお話しを聞いて、お父さんに伝えた事は、原爆の怖さと、生き延びた人々と兵隊の苦しさ、まだ知らない人たちに教えてあげたいと思いました。

原爆は、もう二度と使用してほいけなさと改めて感じました。

今日は、90分と長い時間知ることができた事を、教えてくれて、どうもありがとうございました。

# 「原爆先生の特別授業」を聞いて

江東区立第二砂町小学校

6年 組 1

池田 貞徳さんへ

今日は、ぼくたちにたくさんのお話を教えていただきありがとうございました。ぼくは、今日の学習でいろいろなことを学びました。原爆の中にウランというものが入っていることを初めて聞きました。だけど、50kg入っていたのに800gしか核分裂しなかったのに広島全体を焼きつくしてしまいました。すごくおどろきました。もし、50kgのウランが核分裂していたらどうなっていたのだろうと思いました。

ぼくは、今日の話を聞いて、原爆はすごく怖いものだなと思いました。これから、広島と長崎で起きたことが世界の国々で起きてほしくないと思います。

また、今日学んだことを家族にも伝えてあげたいです。今日の原爆について教えてくれてありがとうございました。これからも、今日学んだことを忘れないでいきたいです。

# 「原爆先生の特別授業」を聞いて

江東区立第二砂町小学校

6年 1組 1

私は池田さんの特別授業をうけて学んだ事が  
いくつもあります。その中で一番心に残ったの  
は、原爆で12万人の人の命がうばわれた事です。  
12万人の中の2万人はいっしょでなくなって  
しまったので、すごく悲しい事だと思っています。  
広島の人に1人が原爆でなくなっているの  
で、原爆はすごくおそろしいものなんだと思  
いました。

なのでもう原爆は使っちゃほしくないです。  
もっと多くの人かひ害をうけても、いいこと  
はないし、ないじただ人を傷つけるだ  
けだから、これから先、何かあっても使っ  
てはいけないものだと思います。

今日は原爆のことを色々教えてくれてあり  
がとうございました。

原爆のいろんな事を知れてよかったと思っ  
ています。「原爆はもう使っちゃいけない」とい  
う言葉を忘れずに生きていきたいと思っ  
ています。



「原爆先生の特別授業」を聞いて

江東区立第二砂町小学校

6年 / 組 1

私は、池田さんの原爆の話聞いてあらためて原爆のいかにすごかったと思いました。原爆は陽子と中性子があり、陽子に中性子を入れることにより分れさせ、エネルギーと約2個分の中性子が出てきて、このことが連さずることにより、ものすごい被害になると知って、一回一回が集まると、すごいかになるということを初めて知りました。もう一つ学んだことは、原爆は200mにふくれあがり、原爆自体の温度が100万 $^{\circ}$ Cということでした。原爆自体から570mは離れた地上でも3000 $^{\circ}$ Cになると知ってとてもびっくりしました。私は、こういう爆弾は二度と使ってはいけないと、強く思いました。原爆について教科書よりも今回のお話を聞いてよく分かりました。この原爆のお話を学校以外の友達や、両親、親せきの人たちに話して、たくさんの人に原爆のことをもっとくわしく知ってほしいと思いました。今回は原爆のお話を、詳しく、分かりやすく説明してくれて本当にありがとうございました。

# 「原爆先生の特別授業」を聞いて

江東区立第二砂町小学校

6年1組

今日は授業をして頂きありがとうございました。

原爆のことは、テレビでもやっているし、授業でも習ったので、なによりよく知っていました。

たけし先生も原爆に第3号機まであつたことや広島が爆弾を投下を選ばれた理由

など詳しい歴史がまたたけし先生あふことに驚きました。天候などの判断でたけし先生の

運命が変わっていると思うと、とても恐いことだと思いました。

原爆の放射線と電子カ所の放射線がそんなに近い存在だということも

放射線と一口に言ってもたけし先生の種類があることも今日たけし先生の新しい知識

を得られてよかったです。もしまたまかいかい先生は放射線 たけし先生あふ中での

ちがいを教えて頂きたいです。

日本の考えの通り戦争は起るべきではないと思うし原爆一発で人の命を奪うのも

いけないことだと思えます。だからこのように授業以外でも学んでそれを自分の将来に

いかしていくことが大切かなと思いました。

今回の特別授業はとてもためになりました。お父さんの日記からたけし先生のこと

が伝わってきました。学べてとてもよかったです。

私のひいおじいちゃんも戦争を経験しているのだから原爆をふくむ戦争の話を

きいてみたいです。

今日は本当にありがとうございました。それからこの授業で熱心に話す池田先生を

みて少し科学を学べたりあふことがあつたことだと思いました。

# 「原爆先生の特別授業」を聞いて

江東区立第二砂町小学校

6年 1組

原爆先生へ

私は、とても原爆について興味がありました。でも、知る機会があまりなく、お母さんに話を聞いたり新聞で、読んではみたけど、意味がわからなかったり、同じことばかりでは、原爆先生が私の学校に来たとき、たくさんの方が開けてうれしかったです。私が驚いたことは、広島では800名のウラニでいい(母でなくあなた)が2万人もいたことです。原爆は小さいことでもしていたけど、いっしょに2万人もの人がなくなるとは思わなかったため、とてもびっくりしました。もう一つは、爆心から150mしかはなれずもないところでも目撃した人がいた事です。それに、その場所が電話局の土下のトイレだったのだから驚きました。今日たくさんの方が知って、とてもよかったです。私のお母さんも原爆について興味があったと言っていたので、本や新聞などにしてまとめて、お母さんにあげたいと思いました。私は、アメリカが広島に爆弾を落としたのはアメリカ人がいないからと書いてびっくりしました。でも、放射線などは、上にのぼって世界中が飛んでいるから、けっしてアメリカにもよくなるものが出ていて、私のお母さんがよく言う「自分が悪いことした返ってくる」といふのは本当だと思いました。

# 「原爆先生の特別授業」を聞いて

江東区立第二砂町小学校

6年 1組

私は、今日初めて、特別授業で原爆について話を聞き

学んだことがたくさんあります。私は原爆について

考えたことがありませんでした。なので初めて原爆の

ことについて聞き初めて聞くことがほとんどで、昔の日本

(広島・長崎)はとても大変だったということを知りました。

今からでは全く想えろできないくらいの出来事があり

とても驚きました。特に心に残ったことは広島だけでなく

長崎にも原爆が投下されたことです。日本で2ヶ所

も投下されとても大変なことになってしまったことを

聞いて原爆のこわさを感じました。

今日特別授業で聞いたことをいろいろな人に伝えて

原爆のこわさを知ってもらって今日聞いた

ようなことがない世界にならばいいと私は

思いました。なので私は今日の話がたくさんの人に

伝わってほしいと思います。

今日は原爆について、くわしく・わかりやすく

教えてくれてとてもいい勉強になりました。

ありがとうございました！

# 「原爆先生の特別授業」を聞いて

江東区立第二砂町小学校

6年 / 組 |

ぼくは2時間の特別授業を聞いていろいろなことを学び、知ることもできました。8月6日には広島にウラン原爆が投下され長崎にプルトニウム原爆が投下されました。特に心に残ったのはこの原爆で12万人の命をとり、3人1人はなくなてしまったと言ったことがものすごく心に残っています。熱泉は球体の中心温度が約100万℃、球体の外周温度は約74℃、爆心直下の温度は約34℃ということも学びました。他にもなぜ上空で爆発させたかやかく分れた連鎖反応、放射性物質がどこに消えたかや人工的に1億度の熱をつくる方法などいろいろなことをくわしく分かりやすく教えてくれました。

原爆について感じたことはなぜ原爆という兵器を作ったのかをものすごく感じました。

ぼくはこの池田先生の特別授業で原爆についてたくさん知ることができました。この授業で学んだことや知ったことをこれからの生活で活していきたいです。

# 「原爆先生の特別授業」を聞いて

江東区立第二砂町小学校

年 組 [                      ]

1時間以上はわたって、原爆のことをおしえて  
くれて、ありがとうございました。

寒い中、二砂小に来ていただき、  
ありがとうございました。

出版をしていた本は、今度探して見よう  
と思います。ぜひ、読んでみてください。

印象に残ったこと、私は、最後の問題が、  
太陽が、地球が、46億年生きていること、  
人工で1億度の熱を作っていること。

初めて知ったので、家族の人に自慢したいです。

人工で1億度の熱を作る方法の答えが、

わかったので、筆を上げたいと思いました。

一瞬で2万人が亡くなったこと、さらに10万人  
亡くなったこと、24万人亡くなったこと、とても  
かわいそうに思います。

このまうに、たくさん原爆について学びました。

ひびかかかかかかかかかか、痛そう、悪いこと  
のせい、いい人が、かわいそうだと思います。

本当に、二砂小に来ていただきありがとうございました。

# 「原爆先生の特別授業」を聞いて

江東区立第二砂町小学校

年 組 |

今日は、池田先生から2時間も原爆の話や問題を出して  
くれてとても色々な事がいっは、い分かりました。

問題では、一つも分からなかったけれど楽しかったです。

私が特におどろいた事は、原爆によって3人に1人が亡くなっている事におどろきました。原爆によって一瞬にして大勢の人が大やけどになって水に飛びこむ人や皮がたかてきている人の話が一番かなしかったです。中々原爆についての話や知らなかった事がいっは、い分かりました。

この2時間でたくさんの事が分かったので今日知った事を忘れないうようにしたいと思います!

お母さんにも今日知った事を話したいです。原爆などの書いてある本はもらえなかったけれど楽しかったです。

今日はありがとうございました!

「原爆先生の特別授業」を聞いて

江東区立第二砂町小学校

6年2組

池田先生へ

池田先生の話をきいておどろきました。  
原子爆弾はほんとに、こわい物だ  
と思いました。

12万人がなくなると、そのうちの2万人が一  
瞬でなくなると、なんで、かう、そう  
と思いました。

いたちはこのとき、さあ、ただけで肉が  
はがれおちると、ぼくにはぼんか  
んはくか想像もできません。

そして池田先生のおかげで、原子爆弾のしくみ  
についてもよくわかりました。たった800gで  
あんなもの爆発をするので、とてもこわい  
ものだとわかりました。

あと池田先生が出した問題の中で、最後の  
水素爆弾の問題が一番むずかしかったと  
思います。



「原爆先生の特別授業」を聞いて

江東区立第二砂町小学校

年 組 [ ]

池田先生へ

この特別授業で原爆のことをいろいろと、  
おしえてくれてありがとうございます。

いんしよに残った話は 人間のかわがズルズルと  
まけるという話がいんしよにのこりました。きょしよもエ  
グがたと思います。もう一つは死人だ人の死体  
にうじ虫がたかっていることでした。人がうじ虫  
にたべられる姿はたぶん自分的にかわがは  
かれまじ、ものすごくエグイと思います。

今回はいろいろなことをおしえてくれてありがと  
うございました。

# 「原爆先生の特別授業」を聞いて

江東区立第二砂町小学校

年 組 |

池田先生へ

ほくほく池田先生のおかげで、広島原爆について、わかりました。わかたことはたくさん取りました。広島をおらた原子爆たんの名前(リトルボーイ)や、原子爆たんの温度(中心100万℃、外側7000℃)はくはつした時の地面の温度(3000℃)や、原子爆たんの中(ウラン50kgを分けておとこ3800g)や、さらに、原子爆たんによるほか以外の功けき(熱線、衝撃波、放射線)や、原子爆たんがはくはつした時にどこかにとんでいくもの(α線β線、γ線、中性子線)や、原子爆たんがどうしてはくはつするのか(中性子をばしはつして、2つの中性子ができて、その2つの中性子から4つになって4つの中性子から8になる)などたくさん教えてもらってここにかけましたので、池田先生おりがどうさうございました。

「原爆先生の特別授業」を聞いて

江東区立第二砂町小学校

年 組 [ 1 ]

池田先生へ

おいそがしい中きて下さってありがとうございます。

ぼくが印象に残ったことは原爆のとうがされるころは、

第一ころは、広島・第二ころは、小倉・第三ころは、長崎だと始めて

てしりました。広島に原爆がおとされたとき原爆の中心の  
温度が100万と原爆の外側が7000と地面が3000とい  
うすんごくすこいさうねつたとうゆうことがわかりました。

原爆が広島におとされた時に24万人の人が死んでしまっ  
てそのうち2万人がいっしょに死んでしまったことにび  
くりしました。

あと放射線が体の中に入るときいぼうがはかいさね  
がんさいぼうになってしまうこともわかりました。

今日いろいろなことをおしえてくれてありがとうございます。  
ます。

「原爆先生の特別授業」を聞いて

江東区立第二砂町小学校

年 組

【

】

今日は、原爆のことを教えてくれて  
ありがとうございました。おかげで原爆のこ  
とがすごくわかりました。池田さんは本当に  
すごい方ですね。原爆のことを大人として  
て勇気のある方だと思います。ぼくはせった  
いしかなかったんです。こわくておれえちゅう  
と思います。あつたことはやけどし  
た人が手を前にやて歩いていること  
です。ぼくはあはけだと思いました。  
でも、方がない人ですよ。せんせん  
やけどしている人ですよ。あと一週間  
で2万人もの方が死んじゃうこともあつ  
たきました。印象に残ったのはゴルフ  
ボール一個だけだけで2万人の命をうば  
るなんてありえないと思います。  
ぼくはせった戦争なつてやりたく  
ないです。

# 「原爆先生の特別授業」を聞いて

江東区立第二砂町小学校

六年二組 |

池田先生へ

ぼくは、池田先生に、お礼をいいたいです。

実は、ぼく、最初は「なんで、こんなつまらない話を、聞かなければならぬのか」と、思っていたまま、話を聞かしてもらったんですが、池田さんの話を聞き、

当時の状況を聞き、いまとは、全くちがう生活をし、苦しんでいたこと、原子爆弾のおそろしさなど、その中でも、原子爆弾の原理を、池田さんの、分かりやすい説明で役にたつことが、たくさん学べたと思っています。途中で、ウズがでてきたり、池田さんの説明に、引き込まれた感じがします。

ぼくは、このようなことを教えてもらい、たくさんの方が学べたと思います。たくさん学べたのは、池田さんのおかげです。本当にありがとうございました。これからも、がんばってください。

「原爆先生の特別授業」を聞いて

江東区立第二砂町小学校

6年 2組 1

池田先生へ


1月13日金曜の朝 8:40くらいから来てくださって  
ありがとうございます。

池田先生に教えていただいた中で印象  
に残ったことを書きます。

一、原子爆弾の温度の事です。

原子爆弾の中心部の温度は約100万℃  
で外側は約7000℃で、地面から570mも  
はなれているのに地面の温度は3000℃  
というのがビックリしました。

二、核分裂

 に、を当てると分裂してそれをくりかえしていることが  
すばいと思いました。

池田先生に教えてもらったことを忘れないで  
覚えていきます。ありがとうございます。

# 「原爆先生の特別授業」を聞いて

江東区立第二砂町小学校

年 組 [                      ]

池田先生へ

今日ぼくは原子爆弾の危険さやその時の広島が  
どれだけあったかそういう事を教えてくれて  
ありがとうございます。池田さんのお父さんの悲しい  
過去で被爆してとてもみじくく姿になった人や  
みちばたでたおれくる人などとてもかわいそうでとても  
心が痛みました。他にも川の水が一瞬で  
じょうはっして人の死体でうめつくされたり  
広島の人口35万人中12万人が死亡してそのうちの2万  
人が一瞬にして命をうばわれたなどとても  
ひどかったです。

原子爆弾の事では、広島にとうがされたのは  
主ウランとウツのを使われていて、長崎にとうがさ  
れたのは主にプロトニウムとウツのが使がわれていて  
広島の方がひどかったのも教えてもらってとても  
物知りになった気分がうれしかったです。

これを気にもっともっと知りたくなり、これは  
池田さんがおしえてくれたおかげです。

本当にありがとうございます。

# 「原爆先生の特別授業」を聞いて

江東区立第二砂町小学校

年 組 |

今回のお話はとても心に残りました。正直今回はとても悲しい話でした。人間が作った「原爆」という物は絶対に作ってはいけない物だと思いました。一瞬で何万人の命をうばってしまうそれを平気で落とすことがびっくりしました。その原爆で一瞬で死んでしまう人、放射線で苦しむ人、そして爆発のあと死体が川や地面に横たわっている姿を想像するだけで…ゾクッとしてしまいます。にげていく人がうでを上げて走っているのは意味を聞いてとてもかわいそうだと思いました。助けようとトラックに乗せようとした時に皮膚がはがれ落ちるのが痛そうでした。池田先生のお父さんの戦争のお話は心に残りました。戦争ではなにもしていないふつうの人も苦しい思いをし、戦争はただ死者とけが人をだすだけのむだなことだと思います。これからは武器も何もなしの世界になると…と思います。池田さん今回は学校に来てくれてありがとうございました。



# 「原爆先生の特別授業」を聞いて

江東区立第二砂町小学校

年 組 |

今日色々ありがとうございました。90分くらい話を聞いていて2つ印象に残った事がありました。

1つ目は熱線についてです。球体の中心が100万°で外周が7000°で爆心直下が3000°でとける温度が2000°この4つの温度にびっくりしました。こんなにあついとは思っていませんでした。でもこの温度を「人間はくらった」これはすごいと言うかわいそうです。

2つ目はばくだんの早さです。あんた小さいばくだんで12万人が死んで。しかもその中の2万人は一瞬のうちに死んだ事がびっくりしました。びっくりと言うか何であんた小さいばくだんで2万人の人が一瞬で死ぬのか不思議でした。後、その死んだ人の血がむけて骨が見える事すごくかわいそうでした。変化終わり方ですが...

今回は色々ありがとうございました。すごい学びました。今日教わった事は一生忘れません。本当に今回はありがとうございました。

# 「原爆先生の特別授業」を聞いて

江東区立第二砂町小学校

6年2組

【池田先生へ】

今日原爆のことを1時間以上教えてありがとうございました。

原爆投下の時は、すごく暑かったらしいですけど、今日は、とても寒かったですね。けれど、その話を聞いて熱くなりました。

あの小説「広島丸」はもう売ってないのは残念です。もし売り始めたら、さしに買いに行きたいです。

あのフルフボールからあんなにひさんになる時は、戻りませんでした。なぜか、あの小さい爆弾で死者が下るとちっけな物に負けたと思うと、悔しいです。池田先生(原爆先生)がおっしゃった

人が、2万人が一瞬にして死ぬと思うと頭の中では考えられません。考えられない事が起きたのを知ると、今日、ぼくは一番驚いた事は、

フルフボールくらいであんなになるという事です。

ちなみに池田先生が「おい70%」

といった時に答えた人の先生から見て左にかなりにいました。

ありがとうございました。

# 「原爆先生の特別授業」を聞いて

江東区立第二砂町小学校

年 組 [            ]

私は、今日池田先生の話を聞いて、本当にそういうことがあったんだとか、なるほど〜と思ったところがいっぱいあって、原爆は、とってもおそろしい物なんだと思いました。話の中で、元安川の水が全部なくなって、死体を引かなくなっていったとか、ぼうが水の中に体育すわりでまわっていた人がいたという話が一番心に残っています。それから、クイズで放射線が、どうやってなくなったのかで、私は放射線は、風や熱などに強い物で、なくなるのに30年40年もかかるんだと思いました。それで、3月11日の東日本の後に、東京に放射線が来たのか、と自分でもなっとくしてしまうほどでした。今の私達は、原爆のこわさなどはわからないのですが、昔の広島や長崎の人達は、原爆で、こわさなどを知っていると思うので、なんだかがわいそうに思えて来ます。なので、今原爆という物がないだけで私達は、しあわせものなんだと思いました。

# 「原爆先生の特別授業」を聞いて

江東区立第二砂町小学校

年 組

【

】

池田先生特別授業ありがとうございました。  
広島におとされた原子爆弾にふくまれた物や、  
熱線、衝撃波、放射線のくわしい事をおしえて  
いただきありがとうございました。

私が一番印象に残ったのは、やっぱり原子爆弾に  
ふくまれている物についてです。ウラン50kgのうち  
たった、800gのウランの量が核分裂して、  
何万人もの人がなくなることがすごく心に残ります。  
そのウランで熱線などがおこって広島の人々の3人に1人が  
なくなっているのが信じられないです。このことから、  
原子爆弾のおそろしさがとてもまりました。

私は、池田先生の話を聞いて戦争のおそろしさ  
や被爆された方々の事もよく分かりました。

池田先生のお父さんがつづけた日記は、とても  
くわしく語っていて、その時にいなくても、その時の  
状況が頭の中をよぎっていたりしているぐらい  
くわしく書いていたのでもよく分かりました。

今回は、本当にありがとうございました。

池田先生へ

私は原爆の事をほとんど知らなかった事色々知りました。

広島に原爆が3人に1人が死亡した事や12万人が死亡した事など知らなかった事やびっくりした事がたくさんありました。

もしもここから2.3kmの所に原爆が落されたらと言った時私が思っていた意上に被害が大きかったですがガスがくだけ、さまざまな所からガスが飛んでくるなど思いませんでした。

本当に今日は知らない事を知りました。

広島に原爆を落とした理由はアメリカ人がいないという理由。

放射線にはさまざまな種類があるという事。

この話をお母さんやお父さんにも話したいと思います。ありがとうございました。

# 「原爆先生の特別授業」を聞いて

江東区立第二砂町小学校

年 組 [      ]

今日は2時間も原爆の授業を教えてください、ありがとうございました。ぼくが印象的に思った話は、広島原子爆弾のお話です。広島に原子爆弾が落ちて広島の人口2万人中一瞬で2万人の人が死んでしまったり、焼けたたれている人がいて皮膚がはがれて骨が見えてしまったり、ぼくは原子爆弾の恐ろしく分かりました。

そしてこの授業で一番楽しかったことは、クイズです。

正解は出来なかったけど、とても楽しく原子爆弾のことをすることができました。

ぼくがこの授業で分かったことは、原子爆弾はとても恐ろしいことと、もう二度と戦争をしてはいけないという事です。

ぼくは今日の授業を受けて戦争の被害や、原子爆弾のことをもっと良くしようと思いました。

# 「原爆先生の特別授業」を聞いて

江東区立第二砂町小学校

年 組 |

正直に言うと僕はこれまで広島や原爆について良く考えたことはありませんでした。この授業を通して原爆などと向き合うことになりました。一番印象深かったのは、約50kgのうち800gしか燃えていないのに何十万人もの人々の命を一瞬でうばうほどのい力があつたということなのです。もし、50kg全てが燃えていたら……考えただけでゾッとします。また、A線、Y線のことや、広島・長崎の他に小倉という所も降下場所に選ばれていたことも知りました。原子爆弾について改めて考えさせられました。このような出来事が二度と起きてはならないと思い、今日学んだことをこれからは生かしていけたらと思います。本当にありがとうございました。

# 「原爆先生の特別授業」を聞いて

江東区立第二砂町小学校

年 組 [                      ]

ぼくは、原爆先生のお話を聞いて、原爆のおそろしさを教わりました。広島に落とされた、ウラン原爆、約12万人が死亡、その中の約2万人が一瞬にして死んでしまいました。たった一つの爆弾で、広島市内を、はかいてしまい、その時、ゾクッ、としました。人は、皮がたれ、全身が真赤にやけどをして、そんな状況にもかかわらず、生きようとする人たちがとてもかわいそうだと思います。戦争にまきこまれた、広島の人、又、長崎の人。戦争に一切、かかっていない人たちが、とんとん死んでいきう、だから、改めて、戦争のこわさを教わりました。戦争は、一生してはいけないう、改めて思いました。

広島ウラン原爆、長崎のプロトニウム原爆、どちらも、おそろしい物、1億分の1秒で、町も、人の命も、一瞬にして、終わらしていきう。

世の中に、そんな物を作っているのだから、そんなことを自分でも不思議に思いながら、考えました。

原爆先生、原爆のおそろしさを、そして、戦争の意味を教えてください、どうも、ありがとうございました。



# 「原爆先生の特別授業」を聞いて

江東区立第二砂町小学校

年 組 [                      ]

1/13(金)

原爆のことについて色々教えてください、ありがとうございます。ごさいます。知らないことが、たくさんあって、すごく勉強になりました。

池田先生のお父様は、とてもやさしいお方ですね。かなり尊敬しています。

池田先生が教えてください、たことは、とても役にたちそうです。たとえば、原子爆弾が遠くにおきたとして、こちらがたいほうぶでも、衝撃波でだいたいの建物等は、こわれてしまう。とか、被爆で焼けた人を助けようとしてさあると皮膚がはがれおこしまたりするということです。

僕は、もしそういうことがあ、た場合、すぐ助けをあげたいです。たとえ、も、助かからなくても、僕は、たすけたいと思います。



# 「原爆先生の特別授業」を聞いて

江東区立第二砂町小学校

年 組 [                      ]

私は、初めて原爆の事についてとても驚いた事、印象に残った事がありました。とても驚いた事は、ばくだんの球体の熱さです。球体の中心だけで、約100万℃もあり、球体の外周で約7千℃もあるなんてびっくりしました。

しかも、爆心直下した時は約3千℃もあって、そんな熱かったから、町も人もやけてしまったという事が分かりました。

やっぱり、原爆はこわいです。

印象に残った事は、やけどしてしまっている人や亡くなってしまった人達です。手を引っぱらただけで、ひらがはがれてしまったり、骨が見えてしまったりして、すごいかわいそうだなと、思いました。

しかも、水が蒸発してしまって、火の中で熱いのに、水が少ないという状況がとてもかわいそうに思いました。私は一度も原爆ドームに行った事が無いので、今回の話を聞いて、ぜひ行って、見てみたいなと、思いました。今回は初めて聞いた事もあり、ひじんな話もあったけど、とてもタメになりました。ありがたうございました。

# 「原爆先生の特別授業」を聞いて

江東区立第二砂町小学校

年 組 |

今日は、江東区立第二砂町小学校にお越し  
いただき、ありがとうございました。

私は、原爆先生の話を聞いている時、あまりにも  
悲しいお話だったので泣きそうになりました。でも、

泣くとはずかしいので、心の中でずと泣いていました。  
広島原爆ドームにある女の人の人形の写真を見せ  
てもらった時、とてもかわいそうだなと思いました。

でも、原爆先生のお父さんが見た話によると、きれい  
だなと言ったそうです。私は原爆が投下されて、広島  
の人々が原爆ドームにある女の人の人形よりもきれい  
だけかわいそうだったが想像できませんでした。

私は、今回原爆先生から聞いて初めて分かったこと  
がありました。それは、原爆と原子力発電所の違いです。  
原爆は、1億分の1秒で1兆の1兆倍の核を全て終わら  
せ、原子力発電所は、核を終わらせるのをゆっくりゆっく  
り行なっていて、違いは、核分裂のスピードです。

今回、私は、原爆の話を聞いて、今まで普通に思ってい  
た原爆が原爆先生の話で、とても悲惨だということ  
が分かりました。今日は、本当にありがとうございました。

「原爆先生の特別授業」を聞いた

江東区立第二砂町小学校

年 組 | |

池田先生へ

今日はいろいろしました  
とくにしたのはしんたんのことであ  
防火水にはいって水がじょうはつし  
てこしまでしかのこってない人  
やいろいろしました  
ひふや肉がなくなるとかいました  
川があつくとびこみたけど  
川がじょうはつしてしま  
そのまましんたんの半分はらく  
ちぬいてしんたんと 36万人中  
24万人がめくりにして12万人が  
いっしょになくなり2万人がそ  
してす。

# 「原爆先生の特別授業」を聞いて

江東区立第二砂町小学校

年 組

池田先生 本当にありがとうございました。

私はこの話を聞いてとてもぞ、としました。

一番 おどろいたのは原爆に当たった人達が

道路 いっけいにごたがえしていてさあ、たりなにかしようと

するとすぐ皮がするむけになって肉がみえたりするという

ことがとてもバに残りました。

しかもアメリカ人がいないからといって

広島に原子爆弾を下としたアメリカがとても

ひどいなとも思いました。それにいろいろなこと

にも目撃を言わず、命令にしたがっていた池田先生

のおとうさんもす、いなとも思いました。

私はこの話を聞いて戦争はとてもひどいもの

なのだ、とあらためて感じました。

また私もこの話を聞いてもっとしがない人に

伝えたいなとも思いました。

池田先生が教えてくれたことは

これからもす、と覚えていたいなとも思いました。

「原爆先生の特別授業」を聞いて

江東区立第二砂町小学校

年 組 【三也田先生へ

】

ぼくは、三也田先生にいろいろおしえてもらいありがとうございました。

ぼくのおいちゃんも自衛隊で働いていました。

入っていたのは、まじ他の国が、おそってきたり日本を守る所に入っていました。なので戦車などはあつていました。おとうさんが小走ものころ

鉄石包のたまごを、あつていたらしいです。

原爆は、とてもおそろしい爆弾だと思いました。

放射線などもいろいろわかりました。

とくに心にのこっていたのが、原爆が、一瞬で二万人も死んでしまったということが、とても心にのこりました。

あと体の全部が焼けて肉が、はがれて骨が見えたといった戸舎が、とてもがやいそうになりました。

ぼくは、戦争は、よくないと思いました。

一回原爆資料館にいってみたいなと思いました。

いろいろなことをおしえてくれてありがとうございました。





「原爆先生の特別授業」を聞いて

江東区立第二砂町小学校

年 組 [ ]

池田先生のお話を聞いて、一番印象に残ったのは、ひがいを受けた人の皮や肉がはがれ、骨が見えていたということです。話を聞いて、ちっと「わっ!」って思っ、ちうところもたくさんありました。皮や肉まではがれ、ちうなんてあまり想像できませんでした。もう一つ、心に残ったことは、たくさんの方がなくなつたということです。24万人の人がひがいをうけ、24万人中12万人は、七なり、12万人中2万人は、一瞬で亡なつたことです。広島県で、3人に1人が死亡したということも、すごくびっくりしました。

そして、地上で爆弾を爆発させるよりも、上空で爆発させた方が、いりよく強いのは、始めて知りました。

始めて知つたことがたくさんあつて、すごく勉強になりました。そして、戦争はものすごく、おそろしいんだと、新たためて思いました。

# 「原爆先生の特別授業」を聞いて

江東区立第二砂町小学校

年 組 |

今日はわざわざ、私たちの為に来て下さり、ありがとうございました。教科書で習っていない事がたくさんありました。池田先生のお父さんが体験したものは、すごい事だと思いました。例えば、皮ふが焼けてしまっている人を見て、「助きたい」と思って手を差し伸べましたが、すべてして、転んでしまう。私だったら、その人の手にさめる事、見る事は無理です。

また、3人に1人が原爆によって死んでいってしまう事や、800gのウランには1兆の1兆倍ものエネルギーがある事、熱線が中心が100万度になる事などには、とてもおどろきました。

そして、広島市が狙われた理由が、アメリカ人がいないという理由だけで狙うというのは、ひどいと思いました。せ、たい何人がはいると思うのに、決めつけてしまうのは、本当にひどいです。

また、クイズは全然分かりませんでした。なので、図書館やインターネットで調べて、本を借りてみようと思います。

もう二度と戦争は起きてほしくありません。

# 「原爆先生の特別授業」を聞いて

江東区立第二砂町小学校

年 組 [ ]

私は最初原爆の事は何にも知らなくて興味も無かったんですけど被爆者の話を聞いて、すごく原爆の怖さを知りました。まるで映画の様なお話が本当にあったんだなあと思いました。うでをつかんただけで皮膚が取れてしまうと聞いた時、すごく気持ちが悪くなりました。それから水に入ったら一瞬で冷たかった水が氷っとうした事を聞いてびっくりしました。でも100万に近い熱線が体にかかったらものすごく暑くて、そんな中水に入ったら、すごく熱くなるのも分かりました。

後半の水素爆弾や熱線、放射能などの説明を受けた時、少し難しくて良く分かりませんでした。でも、クイズは面白かったです。最初の問題は、全く分からなかったです。第2問も第1問も分からなかったです。でも、正解した加藤さんは本当にスゴいなあと思いました。

最後の話は原爆資料館にお父さんと行った話でしたが、私はそういう資料館は一体どこにあるんだろう?と疑問に思いました。それからお父さんが人形を見た時に、笑いなと思ったのは何だろうと思いました。最後はわざわざ遠い所から、体の骨が弱いのに、二石町小まで出向いて下さって、本当にありがとうございました!もし良かったらまた来て下さいね!本当にありがとうございました!

# 「原爆先生の特別授業」を聞いて

江東区立第二砂町小学校

年 組

今日の原爆についての授業は原爆の破壊力や原爆による被害の大きさが自分の思っていた以上に大きくてとても驚きました。

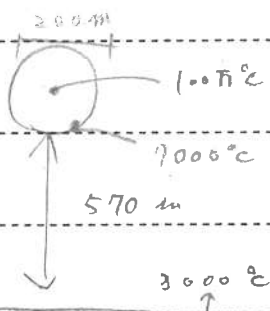
ニュースなどで、核分裂の説明もやっていますが、それよりも分かりやすく説明してもらえたので良かったと思います。

今日の事で、原爆について、くわしいことが分かってもっと知りたいと思います。

一度「原爆資料館」にも行ってみたいと思います。

戦争についても興味があるので家で時間がある時に調べてみたいと思います。

今日は自分達に原爆のことを教えに来て下さってありがとうございました。

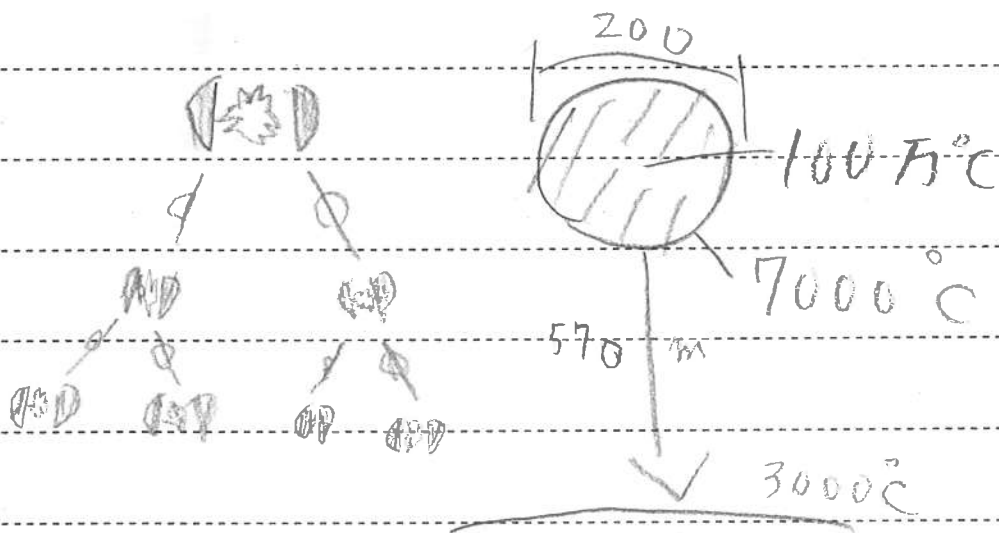


「原爆先生の特別授業」を聞いて

江東区立第二砂町小学校

年 組

池田先生の授業を聞いて原爆の大きさを知りました。原爆の中心温度が100万℃ということにおどろきました。かくがあんなに分れつるとは知りませんでした。原爆と原子力のちがいも始めて知りとてもたのしかったです。もし原爆がここにおちたらと思うとぞっとします。人間のふかかはかれると思うとかわいそうだなと思いました。



本当にありがとうございました

「原爆先生の特別授業」を聞いて

江東区立第二砂町小学校  
年 組 [                      ]

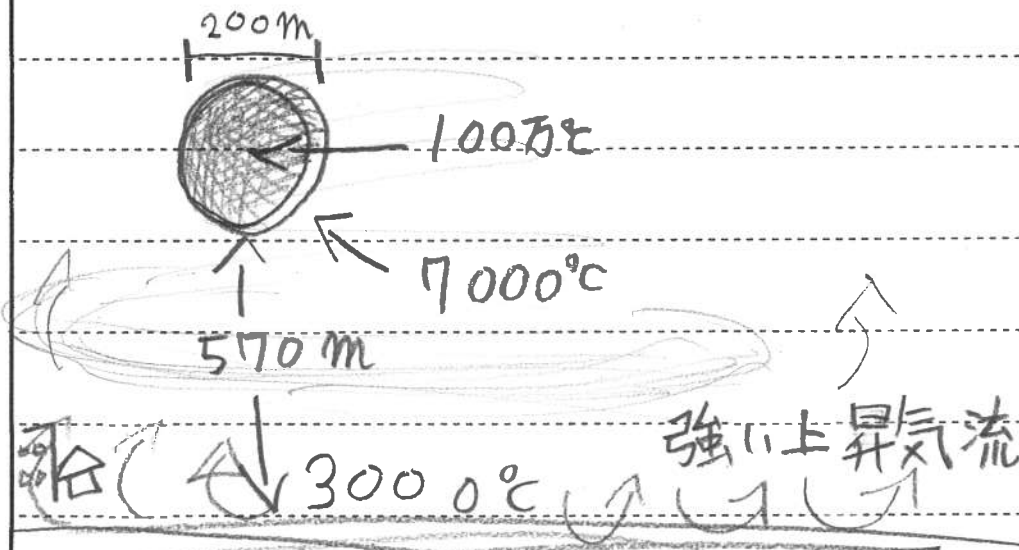
今日は、特別な授業とゆうことで今日は、知らない  
事がいっぱいあって、ために、なる話をありがとうございました。

まずは、放射線の種類が以外と多かった事です。

$\alpha$ 線、 $\beta$ 線、 $\gamma$ 線、中性子線やX線など、しかも、その  
放射線の交効果など、ぜんぜん知りませんでした。

クイズの問題では、「800g」だったり、80%の問題は、  
け、こうむすかしかかったです。でも惜しかったので、まあまあ  
良かったです。

本当に今日は、ありがとうございました。



「原爆先生の特別授業」を聞いて

江東区立第二砂町小学校

年 組

池田先生、おいそがしい中来ていただきありがとうございます。  
この授業で原爆についてたくさん知ることができました。  
原子爆弾が爆発した時に太陽よりも熱いことも知って  
とてもびっくりしました。水素爆弾の代わりに原爆が入って  
いることもびっくりしました。

池田先生の父が軍の人というのがびっくりしました。  
9日間も広島で作業ができるのがすごいです。思いました。  
今回は広島のことを教えてくれてありがとうございます。  
また、原爆のことを教えてくれてありがとうございます。  
また、池田先生の授業を受けたいです。

# 「原爆先生の特別授業」を聞いて

江東区立第二砂町小学校

6年3組

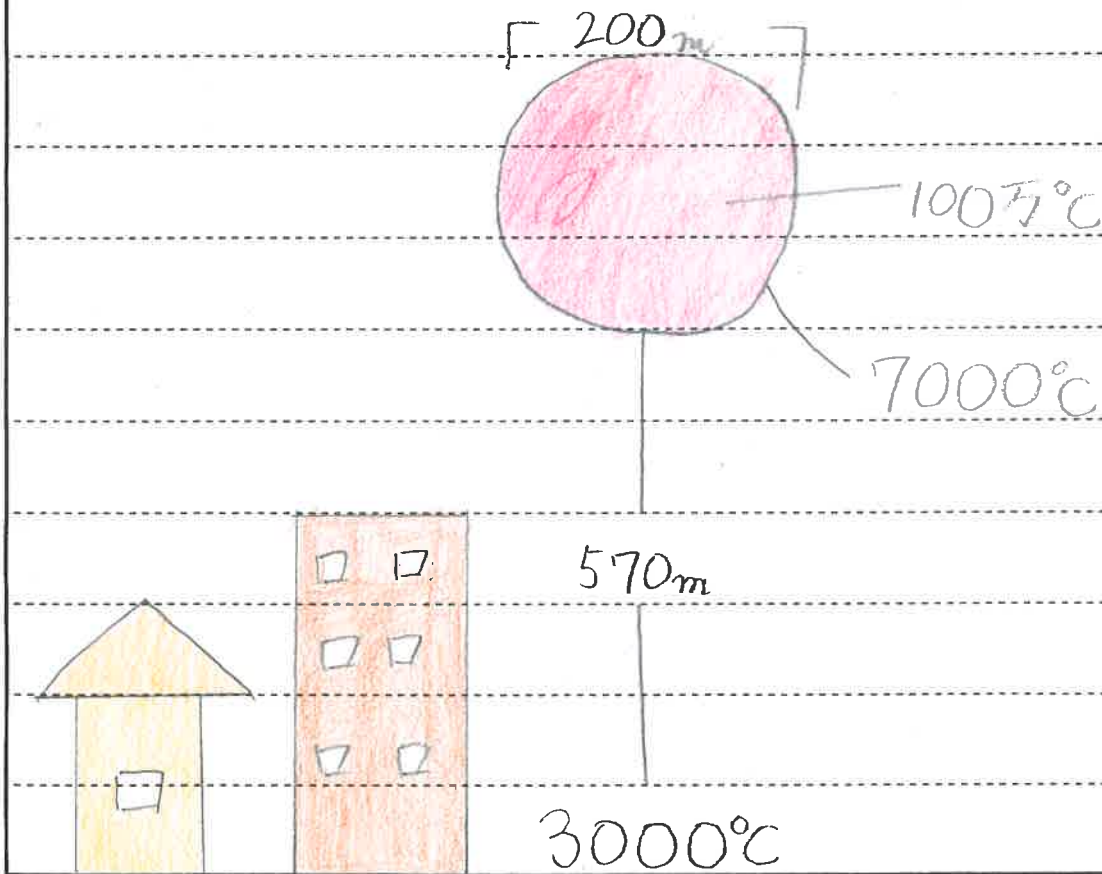
1

今日は原爆の事を教えてくれてありがとうございます。ぼくは今日の特別授業で、原爆が爆発してから消えるまでの事や広島での原爆投下後の事などを初めて知りました。

ぼくが一番おどろいた事は、広島に原爆投下された後人間がほとんど死んで、すごく原爆のいよくがすごいということが分かりました。

その他は、原爆の中心の温度が約100万度で、外周が約7千度、直下が約3千度だということが分かりました。

家に帰ったら、すぐ親に今日の事を教えたと思います。





# 「原爆先生の特別授業」を聞いて

江東区立第二砂町小学校

年 組

今日は、原爆のことについていろいろと知らないことをおしえてくれて  
ありがとうございました。

いざばんおこしたことは、800gのウランだけで、すごい  
多くの人が死んだことです。

たいていの人々は、死体をたたく人はとんだりして、  
いたいへんだったなと思いました。

死体や死にそうな人の話をされたときに思っ  
ていたよりも人間にやさしい人がいたになっ  
ていたなと思いました。

いざばんおこくは、いざばんおこくと同じようにして  
電気を作っている人だなと思いました。

今日はいろいろ勉強になったので、ありがとうございました。

# 「原爆先生の特別授業」を聞いて

江東区立第二砂町小学校

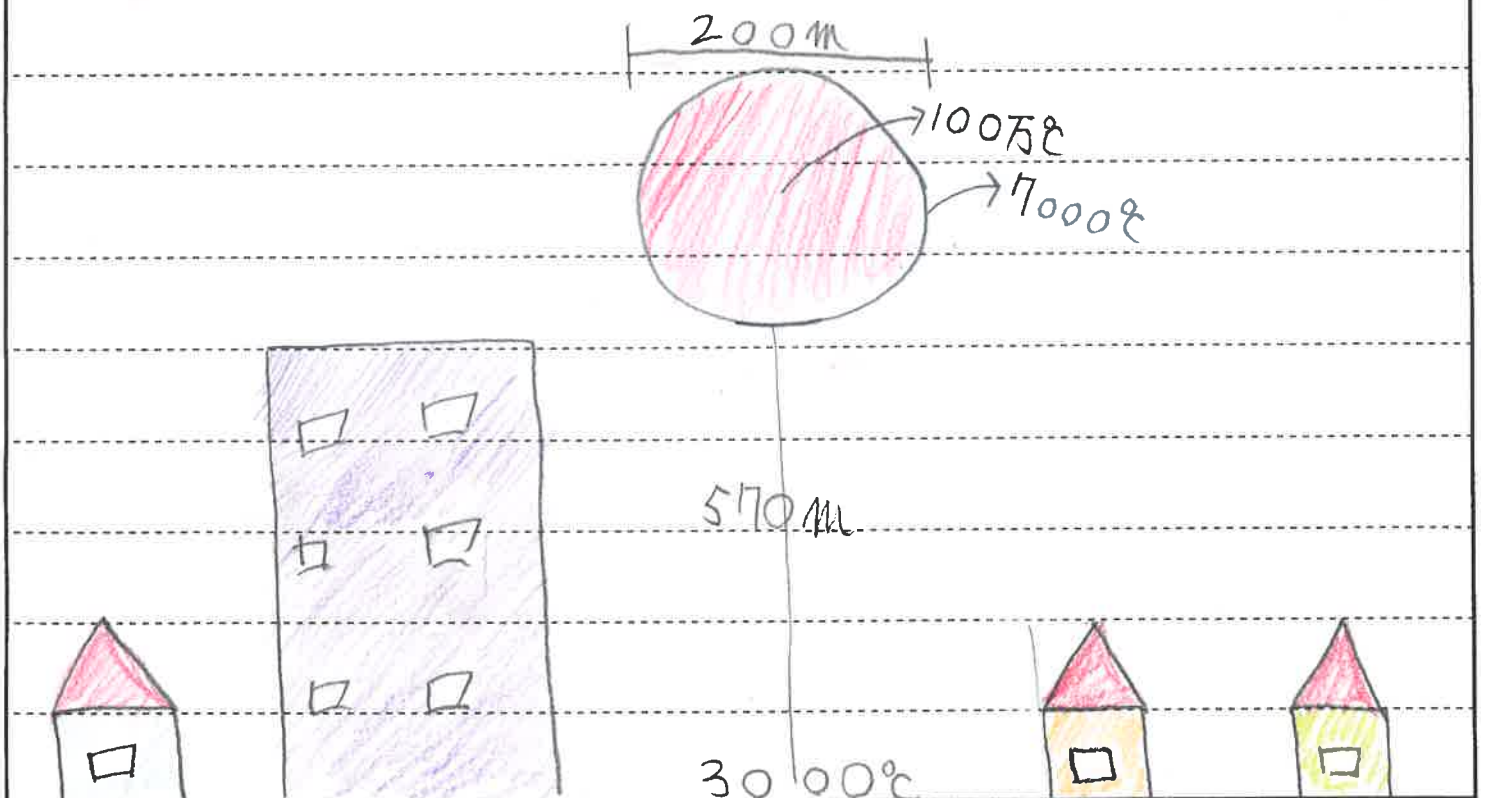
6年 3組

1

今日は原爆について色々教えてくれてありがとうございます。いまもぼくは、今日の授業で原爆が投下された時の事が、死体の事や放射線の事など、初めて知ることばかりで、原爆が二人におそろしいことだったので、初めて知っておどろきました。

川の中で死んでいる人をつぐ時のうじ虫とか、ちう、がはがれ落ちたりするのていう話を聞いた時は、もう話を聞きたくないて思ったけど、授業から聞いていました。

親が死んでくまて悲しいと思いますが、そんな気持ちがあるのにわざわざ二砂りに来て原爆の話聞かせてくれて本当にありがとうございました。



「原爆先生の特別授業」を聞いて

江東区立第二砂町小学校

6年3組 大島啓吾

1

今日は、遠い所からわざわざ来てくれてありがた  
うございます。今日の話をきいて、原爆は、思っ

ていたより、おそろしいものとおそりました。

ほかにも、今日、初めて原爆資料館にきました。な  
りました。

人工的に、温度の温度を出せるなど、すご  
いと思いました。

原爆のことは、父母、祖母によく聞いていた  
けれど、今日、もっと詳しく教えてよかったです。

# 「原爆先生の特別授業」を聞いて

江東区立第二砂町小学校

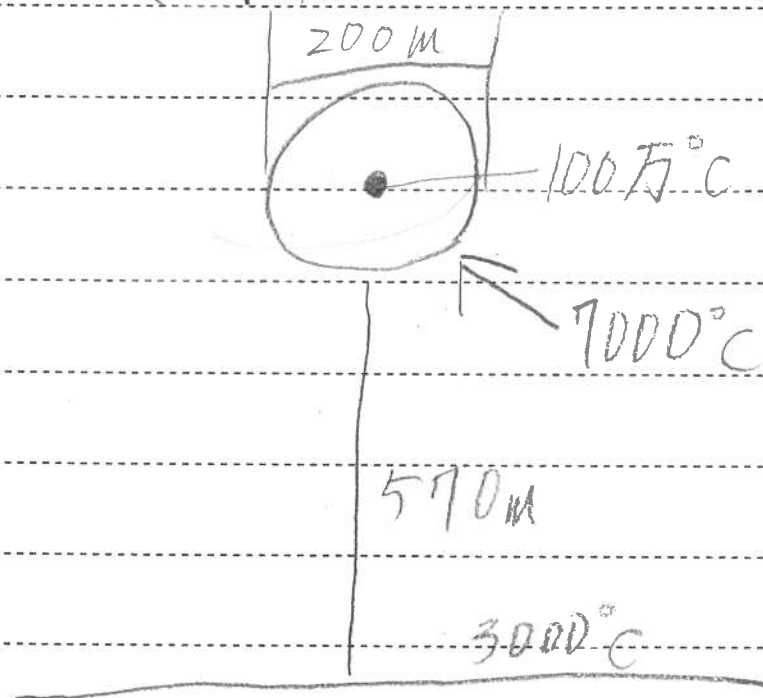
年 組

今日は遠い所からわざわざ来てくれてありがとうございます  
うございしました。今日の話を原爆は思っていたより  
おそろしいものとおそろりました。

ぼくは今日初めて原爆資料館に行  
きたくなりました。

人工的に1億℃の高温を出せるなどと  
人はすごいなとあらためて思いました。

原爆の事は少し母や祖母に聞い  
たことがありました。その時はくわしく聞い  
てはいなかったのでもくわしくせんてし  
た。今日くわしく聞けたのでよかったです。



「原爆先生の特別授業」を聞いて

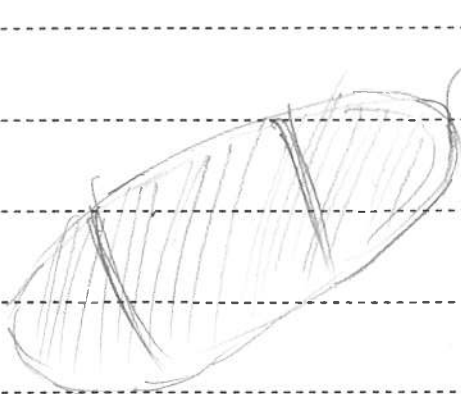
江東区立第二砂町小学校

年 組 |

特別授業をして下さって、ありがとうございました。  
勉強になりました。

原爆のことは、歴史で少しならいりましたが、詳しくおしえてくれると、やっぱり勉強になります。知は、物語のところがおもしろかったです。たった一つのばくだんでこれだけの被害をでますというのは、考えられないと思いました。広島や長崎の方々が、数千人、しかも一瞬間で亡くなったというのには、悲しいと思いました。

今日は、わざわざ来てくれてありがとうございました。これからも、この授業で学んだことを生かしていきたいです。



リトルボーイ

(原子爆弾)

# 「原爆先生の特別授業」を聞いて

江東区立第二砂町小学校

年 組 |

今日は(1.13)原爆のお話を聞かせてくれて  
ありがとうございます。

私は先生が行なっている事はとても素晴らしい事だ  
と思います。

自分の親が被害にあってその被害が子供の体  
まで影響がある悲しみ苦しさをなんとなく共感しました。

3.11に地震があってニュースでよく原爆の事を  
身にしたり妹から教えてもらったり社会で1945の事を  
勉強したりしていたので色々知っているつもり  
でしたが今日いざ聞いてみると  
知らない事は、かりたたなので

昔の現状・今の現状とてもよく知って  
楽しかったです。

特に800名のウランで広島がぐちゃぐちゃに  
なった事、原爆に熱があった事  
全く知りませんでした。

これから心に残って生きていきます。

大場 花

「原爆先生の特別授業」を聞いて

江東区立第二砂町小学校

年 組 [ ]

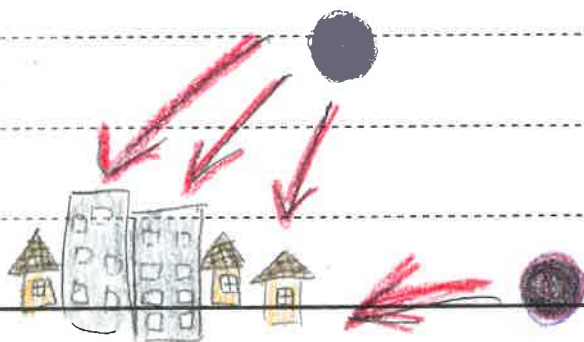
池田先生 今日は(1/3)ありがとうございました。  
最初は「池」と聞いたとき、池上さんだと思いました。  
でも池田先生でした。

初めは、か、かりしたけど、池田先生は、池上さんと  
同じくらい、たくさん、の、情、報、を、知、ら、な、い、で、  
た、だ、原、爆、専、門、の、池、上、さ、ん、み、た、い、な、か、ん、じ、で、し、た、。

ウランとか、水素原爆は、はじめて聞きました。  
でも原子爆たんとかは、チラ、と、聞、い、た、く、ら、い、で、  
あ、ま、り、知、り、ま、せ、ん、で、し、た、。

池田先生、これから、も、原、爆、に、つ、い、て、た、く、さ、ん、の、人、  
に、広、め、て、い、て、下、さ、い、。

体、に、気、を、付、け、て、下、さ、い、。 お、元、気、で、。



# 「原爆先生の特別授業」を聞いて

江東区立第二砂町小学校

年 組

このあいだはおいそがしいなが来ていただきありがとうございます  
ございました。ぼくは原爆のことをあまりくわしく勉強したことが  
なかったのて、あからないことがたくさんありましたけれども、勉強  
になりました。原爆先生の話のとちゅう、「かゆがはがねおちるなど、  
「体全体が大やけど」など、ク「ロテス」な言葉がたくさんでてきて  
その原爆に、あった人たちが、どれがけつりて、じまがけたいてんか、ぼく  
のそどうをはるかにこえていふと思ひます。そんな姿を見たい原爆先  
生の父はすげえいふなと思ひました。ぼくだんの種類も、ぼくはの仕方もはじめ  
て知つたし、どこでぼくはせせるといふくがあがるなといふいふなことを知りました。  
ぼくはせせ上ではぼくはせせほうが人がちかいかから交果がよがると思ひていました。  
なので、今日勉強したことで、知見載が、ちよ、しでもせせたとと思ひます。  
そして最後にこのあいだ原爆先生に教文えてもらつたことは、  
先生がこのことをすうとおぼえていたや、つりいと思ひ、自分も、このこと  
をすうとおぼえてたらつりいけい、生きるためには、こういうことを知つてい  
ることも大切なことだと思ひました。なので、原爆のことをおぼえていたが  
さありがとうございますございました。



# 「原爆先生の特別授業」を聞いて

江東区立第二砂町小学校

年 組

先生、ありがとうございました。

とても、参考になる所もあったように、思います。

でも、むずかしい言葉ばかりでよく分からなかったです。

先生のお父さんはすごい人だと思います。

運良く、生き残るなんてきせきだ"と思った。

それに、目の前の死体や残骸を見て、慣れるほど

やるなんてすごいと思いました

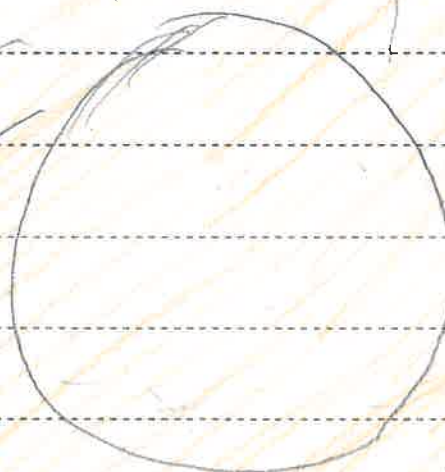
ウズが難しかった。

ウラン800gで広島を焼きつくすのは、いかがすごいなと

思いました。

被爆者が手を前に出して、歩いているのはゾンビみたい

だなと思いました。



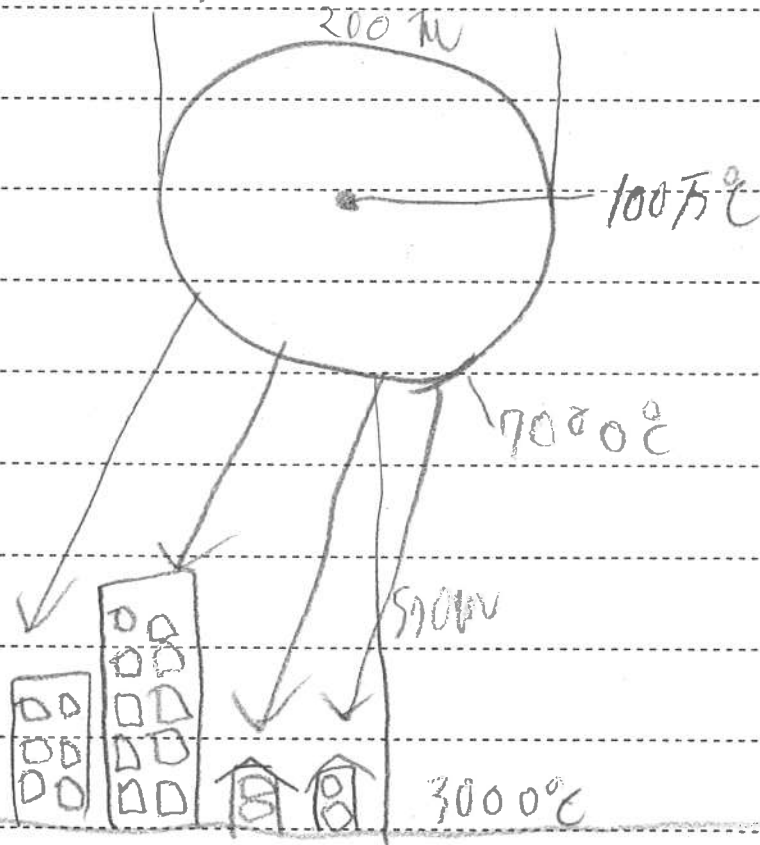
# 「原爆先生の特別授業」を聞いて

江東区立第二砂町小学校

年 組

僕は初めて知、たことがありました。水素爆弾は聞いた事があるけど、でも爆発の原理が分かりませんでした。でも今日(1/3)聞いて水素爆弾は原子原爆とプロトニウム原爆で出来ていて1億℃で出せるのはすごいと思いました。裸皮爆者が手を前に出して歩いているのはリンシメみたいだなと思いました。でも大げんかをして死なないのは強いです。ウラン800gで広島を焼きつくすのは力がすごいなと思いました。あとクイズが難しかったです。

原爆が上空570mで爆発して球体中心の温度が100万℃、球体の外周の温度が7000℃、爆心直下の温度が3000℃だとすごい熱だと思いました。



# 「原爆先生の特別授業」を聞いて

江東区立第二砂町小学校

年 組 【           】

今日は原爆のこわさについて教えてくれ、ありがとうございました。

前はお話では、荷台に乗ろうとする人達を乗せようと、さかるとひっかきあかれ落ちて転倒した人かいたり、人間ではないような全身真っ黒くげの人を見たりと、想像できてしまいくらいリアルに書かれています。ゾッとしました。

そんな人達が多くなか、ドラム缶のおかげで助かった人の方達は、せきだと思います。

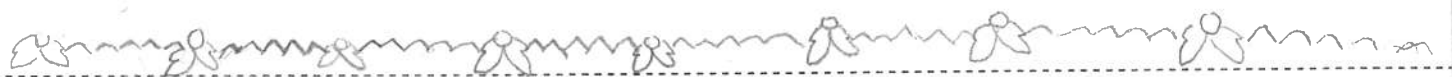
後には、熱線、しょうけき波、放射線という原爆でひかきを出す3つのことについてくわしく教えてくれました。

熱線は、太陽の表面度より1000度も温度が高いことや、そのときのしょうけき波は、音速よりもはるかに速いということにおどろきました。

また、「かく分けろ」という聞いたこともないものをくわしく知れたり、原爆と原子力発電所のちかさも分かりました。

原爆先生本人も、そのひかきにあっているのは、びっくりしました。

それをのりこえて80校以上もの学校で、つらい原爆のことについて教えているのは、すごいことだと思いました。



# 「原爆先生の特別授業」を聞いて

江東区立第二砂町小学校

年 組 [ ]

原爆について教えてください、とありがとうございました。

説明がとてとてで、よく分かりました。話を聞いている時、皮がはがれていた。とか骨まで見えていた。などのグロテスクな表現を、

聞きたい目をこらして、その様子も思いがけず聞きました。

私がその様子のようにいたら、せつないに人を助けるなんて  
できないと思います。そこにはいたくなくて逃げた方と

思います。そんなにかわいじょうきょうで、人を助けられず

わいせいなほんたんにできると言うのは、とてつよく可ばら

しいことなんだと私は思いました。

原爆にあまり興味がなく、でも原爆=こわいその

というイメージはあって、よくしらないまま、今は原爆がなくな

てしまったなあと思っていました。そして今日、ちゃんと原

爆のことを知りたいと思って、他人事だと思ってる。原爆

を助かにかえることができようになりました。

檔にありがとうございました。



# 「原爆先生の特別授業」を聞いて

江東区立第二砂町小学校

年 組

今日は、おいそがしいなか、分かりやすく、

原爆のことを教えていただき、ありがとうございました。

昔に広島と長崎がよきた、ちげ"きまじり、ぞ"としました。

うどの、ちる、がせぶ"お、かわがせぶ"お、かわいそうだ"と思い

ました。

あらためて、原爆のことをしりました。

そして、平和な年に生まれてよかったと思いました。

あと、クイズ"が"とても、むずかしいかったです。

1問もあたりませんでした。そあまり、考えられませんでした。

せいかいした、加藤さん、すごいと思いました。

本当に今日はありがとうございました。

とても勉強になりました。

今日、学んだことも、家族、友達に教えて、あげたいです。

# 「原爆先生の特別授業」を聞いて

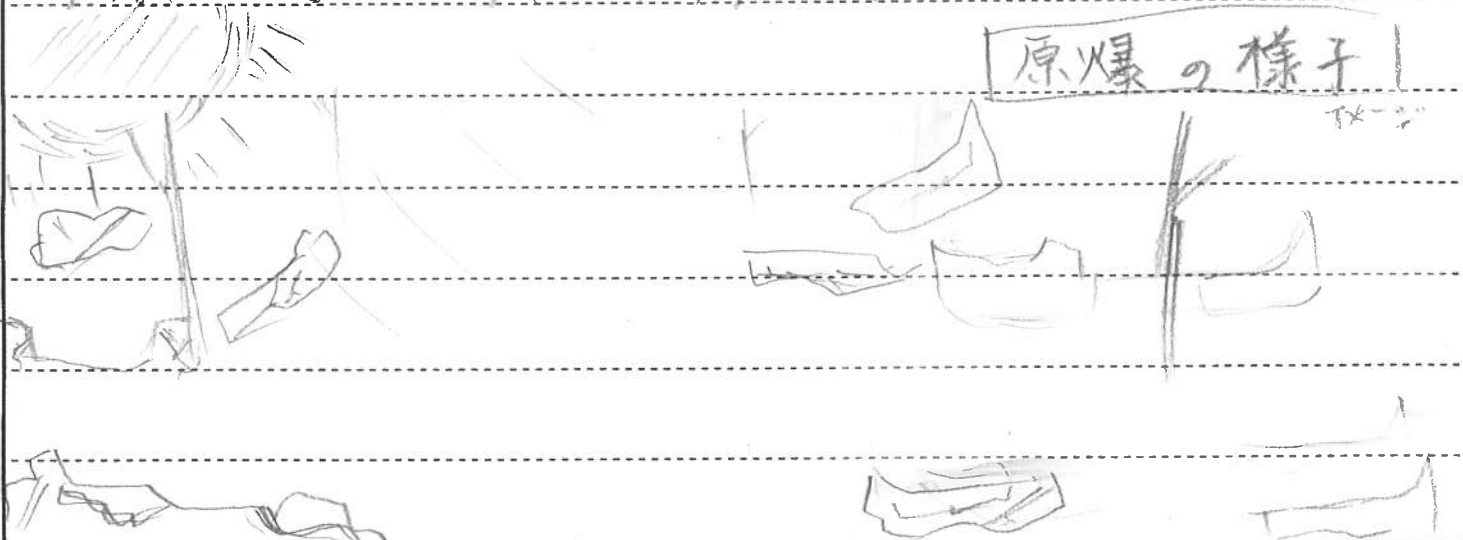
江東区立第二砂町小学校

年 組 | |

私は、広島原爆について、聞いたとき体全体が真赤にやけどしている人や、さわると、ひずがドロドロにとけたり泣きさけんでいた。と言う話をしていたとき、私は、すごく悲しくなりました。目の前に助けを求めめている人がいるのに見てるだけで、なにもしてやれないという気持ちになりました。原爆で死んでしまった人をついて、遠くまで行く間は、こわくて、悲しく、いろんな気持ちでぐちゃぐちゃでいくような気がしました。私は、ウラニやむずかしいことはあまりわかりませんが、いま生きてることはキセキのれんぞくなのかな？と私は思います。今日は、ほんとうにありがとうございました。

原爆の様子

1945年



「原爆先生の特別授業」を聞いて

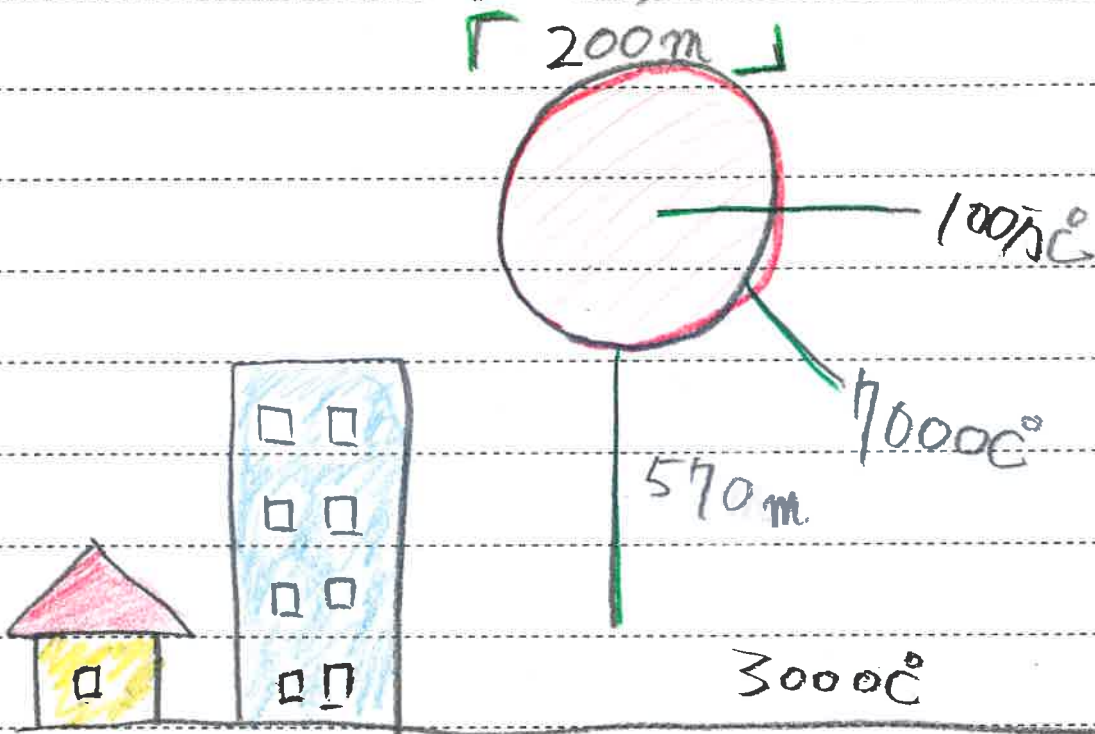
江東区立第二砂町小学校  
6年3組 | |

今日、原爆のことを教しえてくれてありがとうございます。

今日教しえてくれたのは、とても勉強になりました。

ほくも1年生くらいのときに広島に行き、原爆資料館に行った  
ときがあり、お父さんに教えてもらいながら見学をしていました。  
広島や長崎に原爆が投下されたことを少ししりな  
がら、今日勉強してました。

とてもわかりやすく教しえてもらい、とても勉強になりました。  
今日教えてもらったことを、お父さんやお母さんに  
教えてあげようと思います。



「原爆先生の特別授業」を聞いて

江東区立第二砂町小学校  
6年3組 | 遠藤 玲奈 |

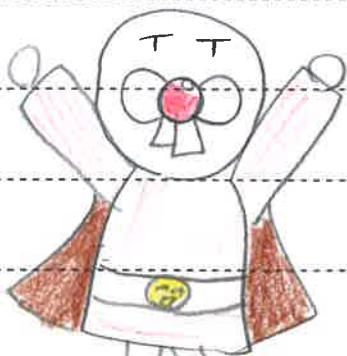
戦争のときの原爆のことは、テレビとかで見ている、どれくらい  
の被害を受けたかはわかっていましたが、  
池田先生の話を聞いて、原爆のおそろしさを  
知りました。

問題のとき、答えはわかっていたけど自信が  
なくて言えませんでした。本は、勉強のために  
読んでみたいと思ったので、悔しかったです。

今回の授業は、自分のためになったので、  
良かったです。

おいそがしい中、来ていただき

ありがとうございました!



世界の平和は  
ほくが守る!!

アツハツマン  
ニニ参上!!!



# 「原爆先生の特別授業」を聞いて

江東区立第二砂町小学校

年 組

]

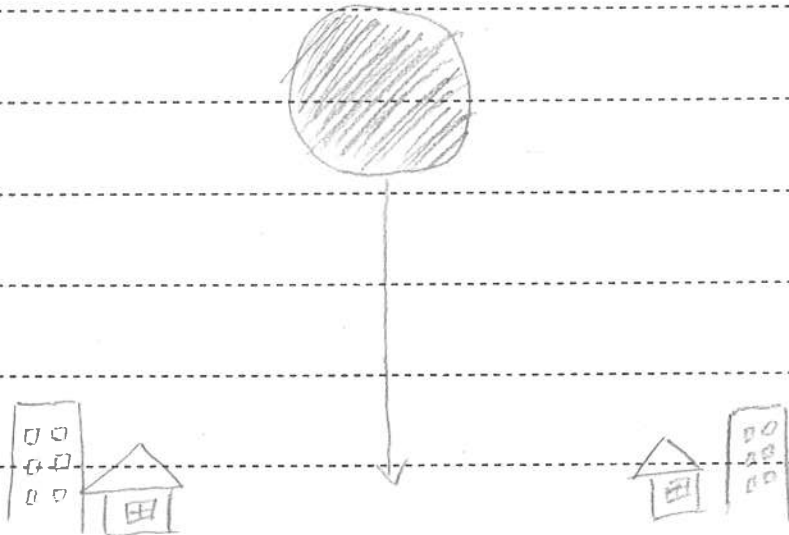
私は、原爆のことについて教科書で少し勉強したくらいでした。でも今日(1月13日)の話で原爆について、たくさん知ることができました。

その中でも「熱線」は、始めて聞いて心に残りました。ばくたんの中心が100万℃で、外周が7000℃というのを聞いてびっくりしました。

そして、放射線の話は、知れてよかったです。

あと、アメリカ人がいない、という理由で広島に、原爆を落とされてしまい、かわいそうだと思いました。

今日は、たくさん教えてくれてありがとうございました。



# 「原爆先生の特別授業」を聞いて

江東区立第二砂町小学校

年 組 [                      ]

原爆に詳しいにあうため聞くのは初めてで、けろ  
楽しかったです。

いふかはかゆおちて、骨や肉が見えているのはかゆいそう  
だと思いました。

他に初めて知ったこと外たくさんありました。

放射線の種類などもたくさん知れてよかったです。

原爆資料館で池田さんのお父さんが言った「お父さんは  
は、写真でみたよりも、トドろきのだ」と思いました。

水素爆たんなど、初めて知ったことがありました。

今日は原爆のことをたくさん教えていただき  
ありがとうございました。

原爆のことをあまりよく分かって、

いろいろな用語がなくて、友だちとかにまじたりしました。

クイズでも本はけ、こうほしかたです。

5千円くらいする本を無料でもらうのは  
いいなと思いました。

ありがとうございました。

# 「原爆先生の特別授業」を聞いて

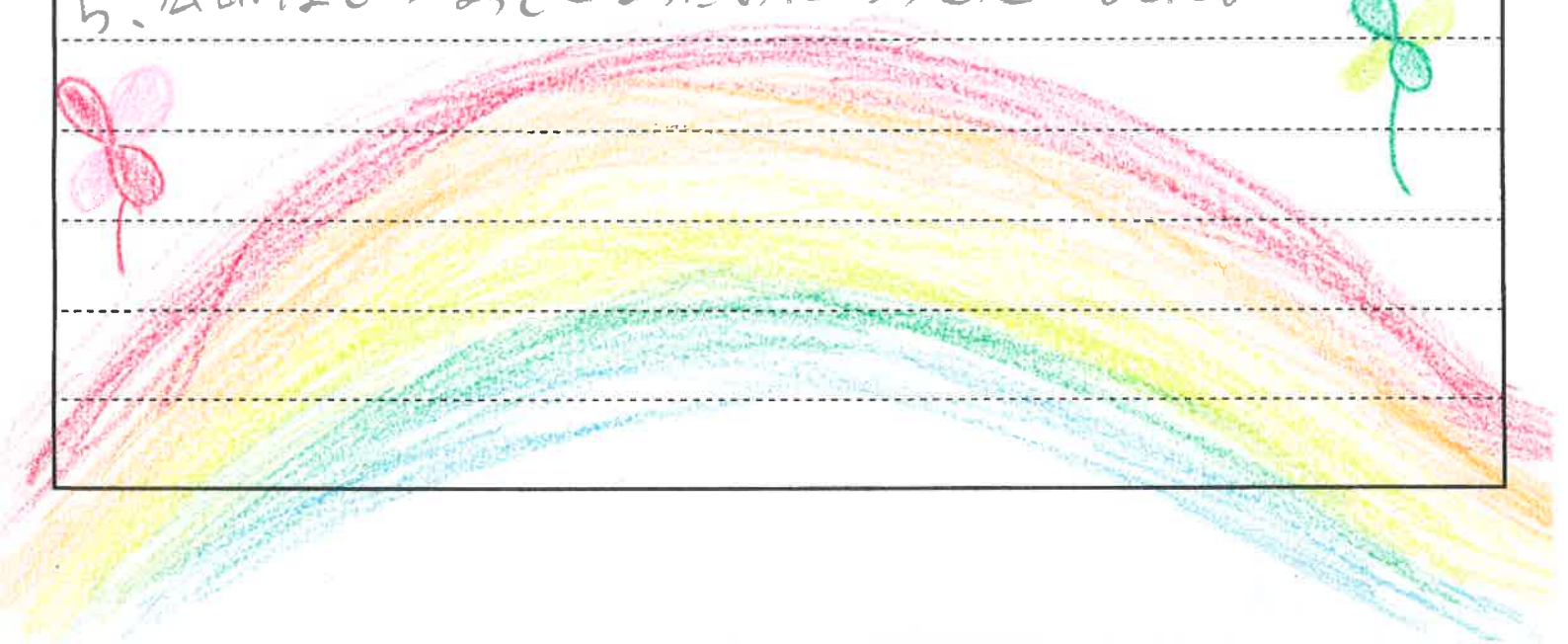
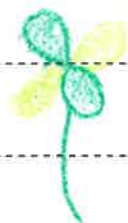
江東区立第二砂町小学校

年 組

私は、今回原爆先生のお話を聞いて、いろいろなカメラがりに  
気づきました。今まで私は、原爆で亡くなった人々は、放射線  
や衝撃がき波によって亡くなったのだと思っていました。でも、  
実際は3000℃にもなる高温で亡くなった人も多勢いたと聞  
いておどろきました。3000℃は、家でやけどをするのとは、くらべ  
物にならない程苦しいのではないかと思います。

原爆を投下したアメリカは、戦争を終わらせるために投下  
したのだと言っているのを聞いたことがあります。私は、その  
考えもわからないこともありません。でも、これはやりすぎだ  
と思いました。

また、「リトルボーイ」に入っていた「ウラン」は、一部しか「かく分れつ」  
をしていないのに、あの力だったのにもおどろきました。  
入っていたウランが、あの時すべて「かく分れつ」を走っていたら、  
広島はどうなってしまうのだらうと思いました。



# 「原爆先生の特別授業」を聞いて

江東区立第二砂町小学校

6年 3組 【中里 丹実】

今日は原爆のことをいろいろおしえてくださって、ありがとうございます  
ございました。私は原爆のことを全然、知りませんでした。  
けど、今日の授業を聞いてから、原爆のいろんなことが  
わかりました。私が原爆先生の話を聞いて、おどろいたこと  
が、いくつかありました。ひとつめが、原爆の直径のこと  
のことでした。原爆が、ばくはった時の直径は200m。その時の温  
度が100万℃で、ばくはった所の外側は約7000℃、地上と  
原爆までの温度が3000℃という所に、おどろきました  
夏の暑い日でも、とても暑いのに、3000℃という温度は、  
とても、想像が、つきませんでした。これが、ひとつめのおど  
ろいたことでした。ふたつめのおどろいたことは、原爆の  
せいで、なくなっただんたちのことです。原爆せいで約24万人  
の人が、ひばくをし、12万人の人がなくなって、約2万人の  
人たちが、ハ、しゅんのうちに、消えたことは、とても、おどろ  
きました。この2つのほかに、いろんなことをおどろきました。  
最後に、今日は、いろんなことを、おしえてくれて、ありがとうございます、ご  
ございました。本当に、ありがとうございます